

平成25年度

ティーンズミーティング開催結果

平成26年1月

尼崎市

目 次

第1章 概要	1
1 目的	1
2 実施方法	1
(1) 対象	1
(2) 内容	1
(3) 実施校	1
(4) その他	1
3 話し合いのテーマ及び当日スケジュール等	2
(1) テーマ設定の趣旨等	2
(2) テーマ・スケジュール	2
(3) ファシリテーター（進行役）	3
(4) 当日の運営	3
4 実施状況	3
5 意見の取扱いについて	4
第2章 子どもの思いや考え（まとめ）	5
1 まとめ方	5
2 子どもの思いや考えの分類	6
3 内容	7
(1) 第1部「みんなが住みやすいまちにするには」	7
(2) 第2部「地域の大人や子どもがつながるには」	17
(3) フリートーク	27
第3章 子どもの思いや考え（詳細版）	30

第1章 概要

1 目的

この事業は、「尼崎市子どもの育ち支援条例」（以下「条例」という。）の理念である「子どもの人権を尊重することを基本として子どもの育ちを地域社会全体で支える」ことを実現していく取組の一環であり、平成23年度から複数年をかけて公立小学校・中学校の子どもを対象に、広く思いや考えを聴こうとするものである。

子ども同士の話し合い（以下「ティーンズミーティング」という。）を通じて、思いや考えを聴くことにより、「子ども目線で社会はどう見えているのか。」「子ども同士の関係を子どもはどうとらえているのか。」を把握し、①必要に応じて、子どもの視点から見た、子どものニーズを踏まえた子ども関連事業の構築などにつなげるとともに、②地域住民などが、子どもの思いや考えを知ることにより、子どもの育ちに関心をもち、関わる可能性を高めることを目的としている。

また、話し合いを通じて子ども同士が、お互いに他の人の思いや考えを知る学びの機会となる効果も期待しているものである。

2 実施方法

(1) 対象

公立学校の子ども（小学生5・6年生、中学生）

(2) 内容

小学校、中学校のそれぞれの学校の子どもだけで、グループを作り実施した。

ア 定員：1回あたり約12人

イ 時間：1回あたり2時間程度（休憩時間を除く。）

ウ 参加する子ども（以下「参加者」という。）：実施校に一任

エ 場所：教室など学校内の施設

(3) 実施校（平成25年度）

ア 実施校数：9校（小学校6校・中学校3校）

イ 実施校名：竹谷小学校・浦風小学校・西小学校・塚口小学校・武庫北小学校・園田小学校・中央中学校・若草中学校・常陽中学校

* 実施校については、ファシリテーター（進行役）である「子どもの育ち支援ワーカー」が過去に活動を行った学校及び、平成25年度の活動予定校の中から、できるだけ地区に偏りが無いよう考慮して、教育委員会生徒指導・特別支援担当が対象校と調整の上、決定した。

（ファシリテーター（進行役）については、「3（3）ファシリテーター（進行役）」を参照。）

(4) その他

ティーンズミーティングは、参加者が自由に発言できる環境を作ることが大切であるため、原則、非公開としている。

3 話し合いのテーマ及び当日スケジュール等

(1) テーマ設定の趣旨等

ア 条例の理念である「子どもの人権を尊重することを基本として子どもの育ちを地域社会全体で支える」ために、大人が子どもの思いや考えを知ることにより、大人自らの責任や、個々の役割について振り返ること、また、話し合いを通じて、子ども自身が自らできることなどについて気付くことができるよう、「つながり」をキーワードにテーマを設定した。

イ 今年度は、第1部では昨年度までのティーンズミーティングが多かった、地域の現状に対する子どもの思いや考えについて、第2部ではこれまでどおり「大人」や「子ども同士」の関係について、より話し合いを深める形で実施した。

ウ 話し合いを深めるための方策として、「取組プランシート」を活用し質問を行った（「取組プランシート」の内容については、第2章のとおり。）。

(2) テーマ・スケジュール

オリエンテーション・自己紹介など		15分
第1部	テーマ	25分程度
	みんなが住みやすいまちにするには	
第2部	テーマ	60分程度 (休憩を含む。)
	地域の大人や子どもがつながるには	
フリートーカー (明日からやってみようと思うこと、感想 など)		20分程度

ア 事業をより効果的に実施するために、参加者に対して事前に説明会を開き、条例のパンフレットなどを活用することにより、事業趣旨や当日の進行などについて説明した。

イ また、事前説明会時に、「取組プランシート」を配付し、当日までに思いや考えを整理した上で、参加することを基本スタイルとした。

※時間については、各学校の進行状況などにより変更している。

(3) ファシリテーター（進行役）

ア それぞれのティーンズミーティングに、ファシリテーターが1人入り進行を行った。

イ ファシリテーターは、子ども同士の話し合いが進むように手伝うとともに、話し合いの中で、参加者の気付きを促す役割を担った。

ウ ファシリテーターは、「子どもの育ち支援ワーカー」などが行った。

* 子どもの育ち支援ワーカー：条例の理念を実現していくために、福祉事務所生活支援相談課に配置されているスクールソーシャルワークを行うソーシャルワーカーであり、学校現場で教員等とともに、不登校や非行など悩みや問題を抱える子どもやその可能性が高い子どもを早期に発見し、関係機関と連携し適正な支援につなげるための役割を担っている。

(4) 当日の運営

はじめに、ティーンズミーティングの開催趣旨は、「子どもたち一人一人が大切にされて、たくさんの人に支えられて育つまち」にするために、子どもの思いや考えを聴く場であること」を、参加者に伝えた。

その後、参加者や同席する大人（運営の手伝いをする者など）に対して、以下のルールを守るように伝えるとともに、このルールに反した発言は、開催結果（まとめ）には掲載できないことを伝えた。

また、誰が発言したのかは特定されることがないことを伝え、参加者に安心感を与えた上で進行を行った。

進行にあたっては、条例のパンフレットを随時活用しながら、参加者の発言内容を聴いて「どう思うのか」を他の参加者にも問いかけたり、その場の状況に応じて小グループに分かれて話し合うといった参加者同士が一緒に考える場面を設けるなど、話し合いがスムーズに進むための工夫を行った。

◎ 子どもルール

- ① 自由に話をするができる（正しくない意見はない。）。
- ② 皆が対等に話をするができる（男女、年上年下ということとは関係ない。）。
- ③ 誰かが話をする時は、一生懸命聴く。
- ④ 誰かを傷付けたり、誰かが嫌な思いをするような内容の発言はしない。
- ⑤ ティーンズミーティングの後に、話をした内容のことで誰かを傷付けたり、嫌な思いをさせるような行動はしない。

◎ 大人ルール

- ① ティーンズミーティング中は、ファシリテーター（とファシリテーターを手伝う人）以外の大人は発言しない。
- ② ティーンズミーティングの後に、発言者の発言をもとにして責めるような言動はしない。

4 実施状況

実施日	実施校	参加人数
7/18 (木) 午後	竹谷小学校	1 1
7/23 (火) 午後	塚口小学校	1 6
7/24 (水) 午後	常陽中学校	1 2
7/25 (木) 午後	浦風小学校	9
7/26 (金) 午後	武庫北小学校	1 2
7/29 (月) 午前	園田小学校	1 4
7/31 (水) 午前	西小学校	1 1
8/2 (金) 午前	若草中学校	1 1
8/19 (月) 午前	中央中学校	1 1
		計 1 0 7

5 意見の取扱いについて

ティーンズミーティングでの思いや考えは、自由に話せる雰囲気づくりを行う中で、出されたものであり、具体性などに欠けているものもある。

このため、アンケートのような統計的な手法を用いて得た情報として扱うことはできないが、「子ども目線」という特性をもつ情報として、大人にとっては貴重なものであるため、以下のように取り扱い、大人の取組に活かしていく。

- ・ 地域社会の子育て機能向上支援事業（子育てコミュニティソーシャルワーク）を通じて、地域住民に周知し、主体的な取組みについて働きかける。
- ・ 子どもの思いや考えのうち、行政の取組に関連するものについては、参加者に、行政の考え方を伝える。
- ・ 必要に応じて、子どもの視点から見た、子どものニーズを踏まえた子ども関連事業の構築などにつなげるよう検討する。
- ・ 尼崎市子ども・子育て審議会の委員を通じて、子どもに関わる団体に周知し、取組について働きかける。
- ・ ホームページに掲載し、市民への周知を図る。

第2章 子どもの思いや考え（まとめ）

1 まとめ方

9校で実施した各ティーンズミーティングで出された子どもの思いや考え（以下本文中「意見」という。）は、同じテーマで話し合っても、参加者が異なることや、その場の雰囲気などの諸条件により違いが表れていたが、この開催結果（まとめ）では、「子ども目線でどう捉えているのか」を把握することを主眼に置いているため、参加者の意見全てを、小学生と中学生に分けて集約した上で、これらを分類して全体的な傾向としてまとめている。まとめ方は以下のとおりである。

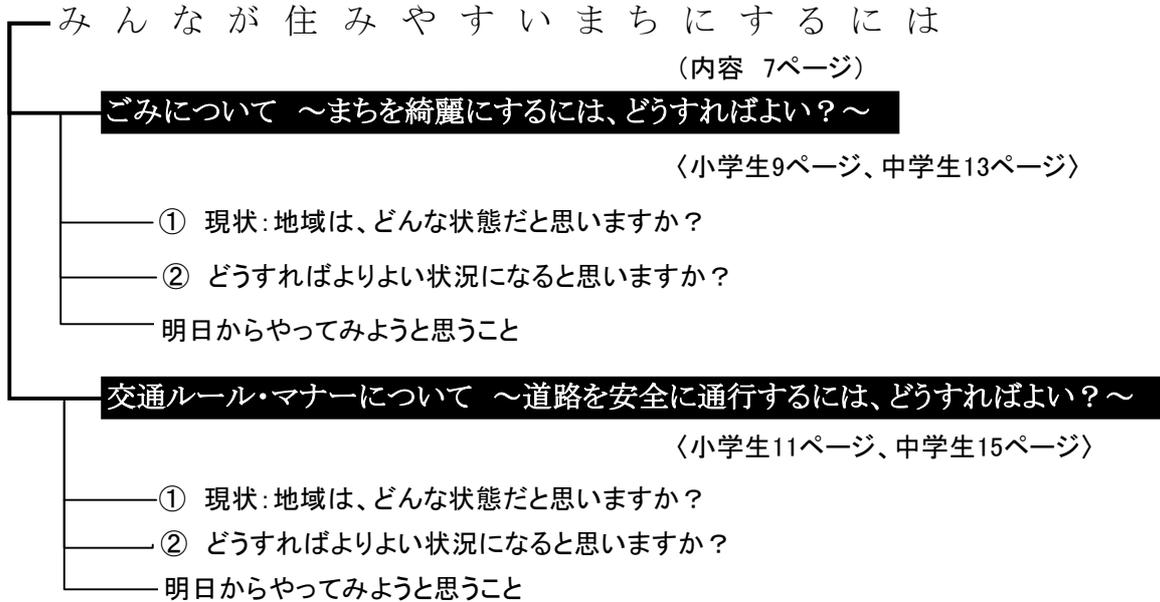
- (1) 参加者の意見全てを、テーマごとに類似した意見を集約して小分類を作成し、類似した小分類の意見を集約して大分類を作成している。（30ページ以降「詳細版」参照）
- (2) 第2章については、意見の多かった内容を中心に抜粋して主なものを掲載している。また、大分類と小分類が同じ場合は、小分類については省略して掲載している。※大分類は「◆」で、小分類は「・」で記載している。
- (3) 子どもの意見については、「大人」「子ども」「大人・子ども」「行政」のそれぞれの役割ごとに記載している。なお、各テーマの子どもの意見数を分母とし、それぞれの役割ごとの意見数を分子とした割合を、表右下に示している。
- (4) 参加者の意見の内容は、原則として、実際に子どもが使用した言葉を掲載している。また、「いじめ」「けんか」などに関する内容については、参加者の発言の中で明確に言葉として使用されたものではあるが、具体的事象を確認できたものではない。
- (5) フリートークでの意見については、ティーンズミーティングのテーマと関連する場合は、第1部、第2部に掲載し、それ以外の意見については、「その他の意見」としてフリートークの欄に掲載している。

※ (1) (3) (4) (5) については、第3章においても同じ。

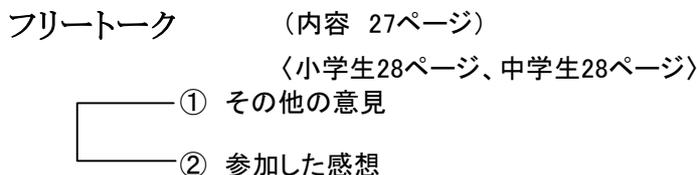
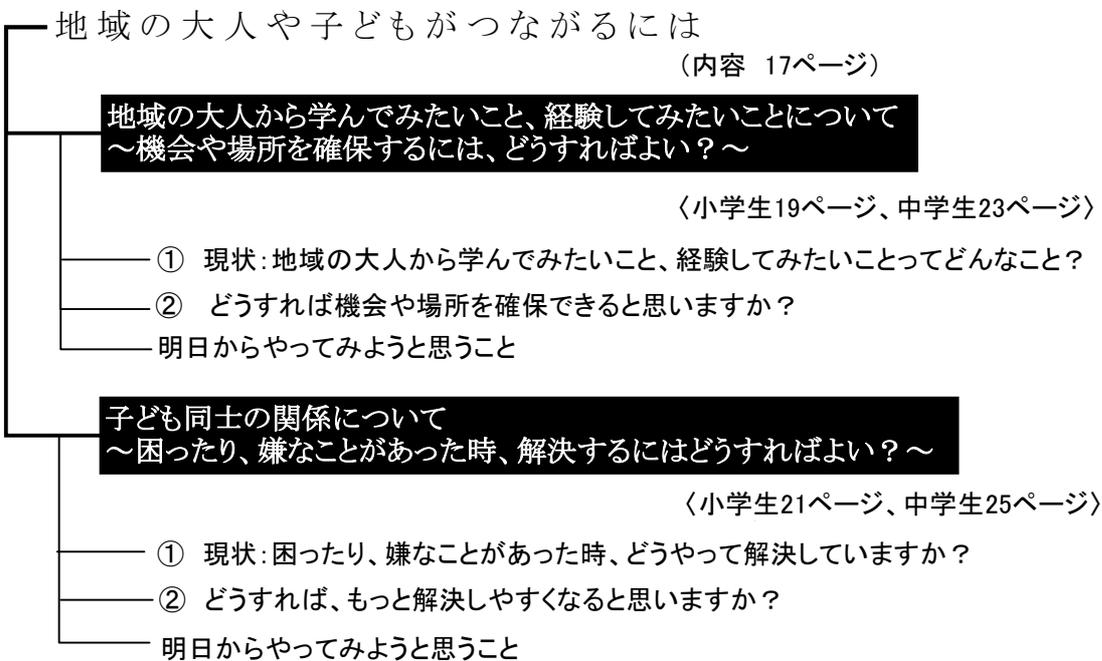
2 子どもの思いや考えの分類（小学生・中学生共通内容）

第1部、第2部において、テーマに沿って子ども同士が話し合うよう運営を行ったが、話し合いの内容を発展させ、より意見を深めるために、それぞれのテーマの「現状」について質問した後に、「どうすればよりよい状態になるのか」ということについて、「大人」「子ども」「大人・子ども」「行政」のそれぞれの役割を考えてもらいながら、意見交換するようにした。

第1部



第2部



3 内容

(1) 第1部「みんなが住みやすいまちにするには」

<小学校>

○テーマ「ごみについて～まちを綺麗にするには、どうすればよい?～」

地域の「ごみ」の状況については、「道路などに、ごみが捨てられている」という意見が多く、その他に「公園のごみ箱が汚い」「カラスがごみを荒らしている」という意見などがあり、まちが綺麗な状況ではないという認識である。

よりよい状態にするためには、行政の取組として「ポスターを貼ることなどにより、道路などにごみを捨てないように、意識を啓発する」「道路にごみ箱を設置する」「地域の人に参加できるような、ごみ拾いのイベントをする」という意見などが多く、次に、子ども自身の取組として「自分達でごみを拾う」「自分自身で呼びかけることなどにより、道路などにごみを捨てないように、意識を啓発する」「自分のごみは、自分で捨てる」という意見などが多く、行政だけでなく、自分達でまちを綺麗にしたいという思いが伺える。

「明日からやってみようと思うこと」については、「自分から進んでごみを拾う」「ごみを捨てるルール・マナーを守る」「自分のごみは、自分で捨てる」という意見などがある。

○テーマ「交通マナーについて～道路を安全に通行するには、どうすればよい?～」

地域の「交通ルール・マナー」の状況については、「自転車で、携帯電話やスマートフォンを見ながら運転している、二人乗りをしている」「歩行者が、信号無視をしている、道路に広がって歩いている」「自転車専用道路に、自動車が進んでいる」という、交通ルール・マナーを守らない人についての意見が多く、その他に「道路がひび割れていて歩きにくい」「夜、暗くて歩きにくい道路がある」という道路が安全な状態でないことについての意見などがあり、道路が安全に通行しにくいという認識である。

よりよい状態にするためには、大人や子どもの取組として「ポスターを貼ることなどにより、交通ルール・マナーを守るように、意識を啓発する」「交通ルール・マナーを守らない人に、注意をする」「交通ルール・マナーを守る」という意見や、行政の取組として「安全な状態でない道路を整備する」「ポスターを貼ることなどにより、交通ルール・マナーを守るように、意識を啓発する」という意見が多く、特に「意識の啓発」に関する意見が最も多い。

「明日からやってみようと思うこと」については、「自転車の運転ルール・マナーを守る」「交通ルール・マナーを守る」「交通ルール・マナーを守らない人に、注意をする」という意見がある。

<中学校>

○テーマ「ごみについて～まちを綺麗にするには、どうすればよい?～」

地域の「ごみ」の状況については、中学生の意見でも「道路などに、ごみが捨てられている」という意見が多く、その他に「カラスや猫が、ごみを荒らしている」という意見などがあり、小学生と同様に、まちが綺麗な状況ではないという認識である。

よりよい状態にするためには、行政の取組として「道路にごみ箱を設置する」「学校で手紙を配ることなどにより、道路などにごみを捨てないように、意識を啓発する」「公園にごみ箱を設置する」という意見や、大人の取組として「道路などに、ごみを捨てない」「ごみに、カラス対策のネットをきちんとかける」という意見などが多く、行政や大人に改善するための取組をしてもらいたいという思いが伺える。

「明日からやってみようと思うこと」については、「友達が道路などにごみを捨てそうになれば、止めてあげる」「できるだけ、ごみを出さないようにする」「ごみを見かけたら、できるだけ拾う」という意見がある。

○テーマ「交通マナーについて～道路を安全に通行するには、どうすればよい?～」

地域の「交通ルール・マナー」の状況については、「自転車で、歩道を凄いスピードで運転している、夜ライトをつけずに運転している」「歩行者が、スマートフォンを見ながら歩いている、道路を渡る時に左右を確認しない」など、交通ルール・マナーを守らないことについての意見が多く、小学生と同様に、道路が安全に通行しにくいという認識である。

よりよい状態にするためには、行政や大人の取組として「道路に罰則を書いた看板を設置するなど、交通ルール・マナーを守るように、意識を啓発する」という意見や、行政の取組として「講習会を実施したり、冊子を作り配ったりすることにより、交通ルール・マナーについて学ぶ機会を作る」という意見などが多く、行政や大人に改善するための取組をしてもらいたいという思いが伺える。特に「意識の啓発」に関する意見が最も多く、半数以上を占めている。

「明日からやってみようと思うこと」については、「交通ルール・マナーを守る」「交通ルール・マナーを守ることの大切さを、皆に伝える」「交通ルール・マナーを守るように、自分から呼びかける」「交通ルール・マナーについて、知らないことがあるので調べる」という意見がある。

<小学生>

ごみについて ～まちを綺麗にするには、どうすればよい？～

① 現状：地域は、どんな状態だと思いますか？

- ◆道路などに、ごみが捨てられている
 - ・大人も子どもも、ごみを捨てるのが普通になっている
 - ・捨てられた空き缶で、遊ぶ子どもがいる
 - ・川が、ごみや洗剤のせいで汚れている
 - ・大人が、悪意をもってごみを捨てている
 - ・ごみが落ちていても、誰も拾わない
 - ・ごみを捨てる人は多いが、注意をする人がいない
 - ・家の前に、犬の糞が放置されている
- ◆公園のごみ箱が汚い
 - ・公園のごみ箱が荒らされていたり、ごみが溜まったままになったりしている
- ◆カラスがごみを荒らしている
- ◆ごみの分別をしていない
- ◆公園にごみ箱が少ない

② どうすればよりよい状況になると思いますか？

役割	取組プラン（子どもの意見）
大人	<ul style="list-style-type: none"> ◆道路などにごみを捨てないように、意識を啓発する <ul style="list-style-type: none"> ・回覧板で、ごみを捨てないように、呼びかける ◆ごみ拾いのイベントの周知をする <ul style="list-style-type: none"> ・PTAの人が協力して、市主催のごみ拾いのイベントの周知をする ◆ごみに、カラス対策のネットをきちんとかける ◆ごみの収集場所に、ごみを出すルール・マナーを守る (11.1%)
子ども	<ul style="list-style-type: none"> ◆自分達でごみを拾う <ul style="list-style-type: none"> ・自分から進んでごみを拾う ・学校の近くの公園を、皆で掃除する ◆ごみを捨てないように、意識を啓発する <ul style="list-style-type: none"> ・ごみを捨てないように、呼びかける ・ポスターを作ったり、ピラを配ったりする ・学校で放送を流す ◆自分のごみは、自分で捨てる <ul style="list-style-type: none"> ・日頃から、ごみを捨てないように心がける ・自分のごみは持ち帰ったり、ごみ箱に捨てたりする ・子どもが見本となり、ごみを捨てないようにする ◆道路などにごみを捨てている人を見かけたら、注意をする (28.6%)

大人・子ども	<ul style="list-style-type: none"> ◆皆でゴミ拾いをする ◆自分のごみは、自分で捨てる ◆ゴミを見つけたら拾う ◆道路などにごみを捨てないように、意識を啓発する <ul style="list-style-type: none"> ・自分達の意識を変えるために、地域を見回る ◆ゴミ捨て禁止のポスターを増やす <p style="text-align: right;">(20.6%)</p>
行政	<ul style="list-style-type: none"> ◆道路などにごみを捨てないように、意識を啓発する <ul style="list-style-type: none"> ・公民館などにポスターを貼って、ごみの現状を知らせる ・公園にごみを捨てないように、貼り紙をする ・川にごみを捨てないように、看板にどんな罰則があるのか、書いておく ・学校で、ごみを捨てないように手紙を配る ・ごみを捨てないように、呼びかける ・ごみをテーマにして、俳句を募集する ◆道路にごみ箱を設置する ◆地域の人に参加できるような、ゴミ拾いのイベントをする ◆クリーン運動などのイベントに、もっと参加してもらう <ul style="list-style-type: none"> ・クリーン運動などのイベントを、もっと周知する ・もっと色んなところで、クリーン運動などのイベントを実施する ◆公園のごみ箱が荒らされたり、家庭ごみが捨てられたりしないようにする <ul style="list-style-type: none"> ・公園のごみ箱が、カラスなどに荒らされないように、ネットをかける ・家庭ごみを捨てないように、看板を設置する ◆公園にごみ箱を設置する <p style="text-align: right;">(39.7%)</p>

明日からやってみようと思うこと

- ◆自分から進んでゴミを拾う
- ◆ゴミを捨てるルール・マナーを守る
 - ・ゴミをきちんと分別する
 - ・マンションのゴミ捨てのルール・マナーを守る
 - ・生ごみは、ゴミ収集車が来る直前に捨てる
 - ・カラスにゴミを荒らされないように、ネットをかける
- ◆自分のごみは、自分で捨てる
- ◆道路などにごみを捨てている人を見かけたら、注意をする
- ◆道路などにごみを捨てないように、呼びかける

<小学生>

交通ルール・マナーについて ～道路を安全に通行するには、どうすればよい？～

① 現状：地域は、どんな状態だと思いますか？

- ◆自転車を運転している人が、運転ルール・マナーを守らない
 - ・携帯電話やスマートフォンを見ながら、運転している
 - ・二人乗りをしている
 - ・道路に広がって運転している
 - ・片手運転をしている
 - ・地下道で、自転車から降りずに運転している
- ◆歩行者が、交通ルール・マナーを守らない
 - ・信号無視をしている
 - ・道路に広がって歩いている
- ◆自動車やバイクを運転している人が、運転ルール・マナーを守らない
 - ・自転車専用道路に、自動車が止まっている
 - ・夜遅くに、バイクの音が聞こえてうるさい
- ◆道路が、安全な状態ではない
 - ・道路がひび割れていて歩きにくい
 - ・夜、暗くて歩きにくい道路がある
- ◆道路を安全に通行できる
 - ・見通しの悪い道路には、カーブミラーがある

② どうすればよりよい状況になるとと思いますか？

役割	取組プラン（子どもの意見）
大人	<ul style="list-style-type: none"> ◆交通ルール・マナーを守るように、意識を啓発する <ul style="list-style-type: none"> ・交通ルール・マナーを守るように、ポスターを貼って呼びかける ◆交通ルール・マナーを守らない人に、注意をする <ul style="list-style-type: none"> ・子どもの安全を見守ってくれている人が、交通ルール・マナーを守らない大人にも声をかける ◆大人が見本となる <ul style="list-style-type: none"> ・子どもは大人のまねをするので、大人が見本となるように信号無視をしない（11.6%）
子ども	<ul style="list-style-type: none"> ◆交通ルール・マナーを守るように、意識を啓発する <ul style="list-style-type: none"> ・交通ルール・マナーを守るように、ポスターを貼って呼びかける ・夏休みなどの長い休みを利用して、ショッピングセンターなどの人が集まる場所で、放送により注意を呼びかける ◆交通ルール・マナーを守らない人に、注意をする <ul style="list-style-type: none"> ・子ども自身が信号を守ってから、信号無視をする大人にも注意をする ・交通ルール・マナーを守らない人に注意をし、そのことを先生に報告する（16.3%）

大人・子ども	<ul style="list-style-type: none"> ◆自転車の運転ルール・マナーを守る <ul style="list-style-type: none"> ・携帯電話の使用ルール・マナーを守る ・曲がり角を曲がる時は、注意をする ・急いでいても、スピードを出さない ・交差点では、止まって安全を確認する ・広がらずに、一列になって運転する ◆交通ルール・マナーを守るように、意識を啓発する <ul style="list-style-type: none"> ・交通ルール・マナーを守るように、ポスターを貼って呼びかける ・自動車や自転車の運転ルール・マナーを守ることの大切さを、友達や家族に伝える ・交通ルール・マナーを守るように、一人一人が声をかけ合う ◆交通ルール・マナーを守らない人に、注意をする <ul style="list-style-type: none"> ・信号無視を見かけた人は、注意をする ・自転車の運転ルール・マナーを守らない人に、注意をする ◆交通ルール・マナーを守る <ul style="list-style-type: none"> ・きちんと信号を見てから渡る <p style="text-align: right;">(39.5%)</p>
行政	<ul style="list-style-type: none"> ◆道路を整備する <ul style="list-style-type: none"> ・路上駐車が多い場所には、料金の安い駐車場を作る ・道路がひび割れているところは、修復する ・自転車専用道路をもっと作る ・自転車に乗ったまま地下道を通行できないように、工事をする ・夜、暗くて歩きにくいので、もう少し街灯を設置する ◆交通ルール・マナーを守るように、意識を啓発する <ul style="list-style-type: none"> ・交通ルール・マナーを守るように、ポスターを貼って呼びかける ・ポケットティッシュを活用して、交通ルール・マナーを守るように呼びかける ・CMで交通ルール・マナーを守るように呼びかける ◆自転車の運転ルール・マナーについて、学ぶ機会を作る <ul style="list-style-type: none"> ・自転車の運転ルール・マナーを守ってもらうために、乗り方について講習会を実施する <p style="text-align: right;">(32.6%)</p>

明日からやってみようと思うこと

- ◆自転車の運転ルール・マナーを守る
 - ・道路に広がって通行しないように、気をつける
- ◆交通ルール・マナーを守る
 - ・道路に広がって通行しないように、気をつける
 - ・自分が見本となるように、交通ルール・マナーを守る
- ◆交通ルール・マナーを守らない人に、注意をする
 - ・信号無視をしている人がいたら、注意をする

<中学生>

ごみについて ～まちを綺麗にするには、どうすればよい?～

① 現状：地域は、どんな状態だと思いますか？

- ◆道路などに、ごみが捨てられている
 - ・友達同士でごみを投げ合ったり、自転車のカゴに入れ合ったりしている
 - ・自動車から、空き缶や食べた後のごみを捨てる人がいる
- ◆カラスや猫が、ごみを荒らしている
- ◆ごみの収集場所に、ごみを出すルール・マナーを守らない人がいる
 - ・袋に入れずに、ごみを出す人がいる
 - ・収集日の前日に、ごみを出している人がいる

② どうすればよりよい状況になると思いますか？

役割	取組プラン（子どもの意見）
大人	<ul style="list-style-type: none"> ◆道路などに、ごみを捨てない <ul style="list-style-type: none"> ・子どもは大人のまねをするので、まずは大人がごみを捨てない ・煙草の吸殻を捨てないように、携帯灰皿を持ち歩く ◆ごみに、カラス対策のネットをきちんとかける <ul style="list-style-type: none"> ・ネットが小さいために、きちんとかかっていない時があるので、もう少し大きいネットをかける ・ネットがかかっていなかったら、気づいた人がネットをかける ・気づいた人がきちんとネットをかけるように、ポスターを貼って呼びかける ◆ごみの収集場所に、カラスや猫が嫌がる臭いのついたものを置く <p style="text-align: right;">(19.6%)</p>
子ども	<ul style="list-style-type: none"> ◆自分達でごみを拾う <ul style="list-style-type: none"> ・生徒会で呼びかけて、生徒が皆でごみ拾いをする ・学校行事として実施している、通学路でのごみ拾いの回数を増やす ◆道路などにごみを捨てないように、意識を啓発する <ul style="list-style-type: none"> ・生徒会や美術部が中心となってポスターを作り、公園の掲示板や学校に貼る ・生徒会で呼びかけて、中高生の意識を変えていく ・生徒会で手紙を作り、ごみを捨てないように一軒一軒、呼びかける <p style="text-align: right;">(15.2%)</p>

大人 ・ 子ども	<p>◆自分のごみは、自分で捨てる</p> <ul style="list-style-type: none"> ・自分が出したごみを捨てることができるように、常にゴミ袋を持ち歩く ・自分のごみは、家に持ち帰る <p style="text-align: right;">(6.5%)</p>
行政	<p>◆道路にゴミ箱を設置する</p> <p>◆道路などにごみを捨てないように、意識を啓発する</p> <ul style="list-style-type: none"> ・学校で、ごみを捨てないように手紙を配る ・ポスターで呼びかける ・自動車で放送を流す ・街路樹があるところに花を植えることにより、自然を守ろうという意識を高め、ごみを捨てることをやめさせる <p>◆公園にゴミ箱を設置する</p> <p>◆道路などにごみを捨てないように、監視カメラを設置する</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「監視カメラを設置しています」という、偽の貼り紙を貼る <p>◆ゴミ袋の色を変えて、カラスにごみが見えないようにする</p> <p>◆カラスにごみを荒らされないように、一世帯ずつネットを配る</p> <p style="text-align: right;">(58.7%)</p>

明日からやってみようと思うこと

- ◆ 友達が道路などにごみを捨てそうになれば、止めてあげる
- ◆ できるだけ、ごみを出さないようにする
- ◆ ごみを見かけたら、できるだけ拾う

<中学生>

交通ルール・マナーについて

～道路を安全に通行するには、どうすればよい？～

① 現状：地域は、どんな状態だと思いますか？

- ◆自転車を運転している人が、運転ルール・マナーを守らない
 - ・歩道を凄いスピードで運転している
 - ・夜、ライトをつけずに運転している
 - ・スマートフォンを見ながら、運転している
 - ・お酒を飲んで、運転している
 - ・二人乗りをしている
 - ・自転車で、自動車が通っているところにまではみでて運転しているのが、危ない
 - ・煙草を吸いながら運転している人がいるので、空気が汚れる
 - ・駅前、点字ブロックの上に自転車が置かれている
- ◆歩行者が、交通ルール・マナーを守らない
 - ・スマートフォンを見ながら、歩いている
 - ・道路を渡る時に、左右を確認しない
 - ・子どもも大人も、信号を守っていない
 - ・人が見ていないと、交通ルール・マナーを守らない人がいる
 - ・煙草を吸いながら歩いている人がいるので、空気が汚れる
- ◆自動車を運転している人が、運転ルール・マナーを守らない
 - ・お酒を飲んで、自動車の運転をしている

② どうすればよりよい状況になると思いますか？

役割	取組プラン（子どもの意見）
大人	<ul style="list-style-type: none">◆ 交通ルール・マナーを守るように、意識を啓発する<ul style="list-style-type: none">・ 地域の人が交通ルール・マナーを守るように、呼びかける・ 煙草は、子どものいない決められた場所で吸うように、呼びかける <p style="text-align: right;">(22.2%)</p>
子ども	<ul style="list-style-type: none">◆ 交通ルール・マナーを守るように、意識を啓発する<ul style="list-style-type: none">・ たくさんの人に呼びかけるのは難しいので、家族や友達などの身近な人から呼びかけていく・ 学校の朝礼などで、呼びかける <p style="text-align: right;">(11.1%)</p>

大人 ・ 子 ど も	<p>◆自転車の運転ルール・マナーを守る</p> <ul style="list-style-type: none"> ・皆が、オートライト式の自転車に乗るようにする <p>(5.6%)</p>
行政	<p>◆交通ルール・マナーについて、学ぶ機会をつくる</p> <ul style="list-style-type: none"> ・交通ルール・マナーについて、講習会を実施したり、道徳の時間に学んだりする機会を作る ・交通ルール・マナーがよく分かる冊子を作り、学校で配る（漫画など、若い人が見やすいもの） ・交通ルール（罰則など）・マナーについて知らない人が多いので、もっと周知する <p>◆交通ルール・マナーを守るように、意識を啓発する</p> <ul style="list-style-type: none"> ・道路に罰則を書いた看板を設置する ・交通ルール・マナーを守るように、まちにインパクトのあるポスターを貼る ・学校の先生が、交通ルール・マナーを守るように呼びかける ・有名人が、CMで交通ルール・マナーを守るように呼びかける <p>(61.1%)</p>

明日からやってみようと思うこと

- ◆ 交通ルール・マナーを守る
- ◆ 交通ルール・マナーを守ることの大切さを、皆に伝える
- ◆ 交通ルール・マナーを守るように、自分から呼びかける
- ◆ 交通ルール・マナーについて、知らないことがあるので調べる

(2) 第2部「地域の大人や子どもがつながるには」

<小学校>

○テーマ「地域の大人から学んでみたいこと、経験してみたいことについて ～機会や場所を確保するには、どうすればよい?～」

「地域の大人から学んでみたいこと、経験してみたいこと」については、「昔の暮らしや昔の尼崎市の様子など、昔のことが知りたい」という意見や、「仕事の内容が知りたい」「仕事の体験がしたい」という意見が多い。

「どうすれば機会や場所を確保できると思いますか」という問いかけに対しては、行政の取組として「学校などに地域の人に来てもらい、昔のことや昔の遊びについて教えてもらうようにする」「仕事をしている人に、学校へ来てもらい、話を聞けるようにする」「学校などで、仕事の体験ができる機会を設ける」という意見や、子ども自身の取組として「昔のことや、仕事の内容について、自分から話を聞きに行く」という意見が多く、学校で様々な体験をしたいという思いや、子ども自ら地域に出向いて話を聞きたいという思いが伺える。

「明日からやってみようと思うこと」については、「おじいさんおばあさんなどに、自分から話を聞いてみる」「お祭りなどの行事に参加し、地域の人と交流する」という意見などがある。

○テーマ「子ども同士の関係について～困ったり、嫌なことがあった時、解決するにはどうすればよい?～」

「困ったり、嫌なことがあった時、どうやって解決していますか」という問いかけに対しては、「家族、友達、先生などの第三者に相談する」という意見が多く、その他に「気分転換をする」「子ども同士で解決する」という意見などがある。

「どうすればもっと解決しやすくなると思いますか」という問いかけに対しては、子ども自身の取組として「相談できる人を増やす、相談しやすい環境を作る」「相談窓口で相談する」という意見など多く、自分達で解決していきたいという思いが伺える。

「明日からやってみようと思うこと」については、「困っている人がいれば、話かけたり、相談に乗ったりする」「困ったことがあれば、今日聞いた意見を参考にして、解決できるようにしていく」「困ったり、嫌なことがあれば、相談してみる」「友達とコミュニケーションをたくさんとり、生活しやすい環境を作る」という意見などがある。

<中学校>

○テーマ「地域の大人から学んでみたいこと、経験してみたいことについて ～機会や場所を確保するには、どうすればよい?～」

「地域の大人から学んでみたいこと、経験してみたいこと」については、小学生と同様に「昔の尼崎市の様子や昔の遊びなど、昔のことが知りたい」「尼崎市の伝統文化について知りたい」という意見や、「仕事の内容が知りたい」「仕事の体験がしたい」という意見が多い。

「どうすれば機会や場所を確保できると思いますか」という問いかけに対しては、行政の取組として「学校などで、地域の人と交流できる機会を作り、昔のことを教えてもらえるようにする」「市のホームページなどで、仕事の内容を伝える」「直接、仕事の内容を聞く機会を設ける」という意見などが多く、行政に様々な機会を作って欲しいという思いが伺える。

「明日からやってみようと思うこと」については、「地域の人とのつながりを大切にする」「もっと大人の話が聞きたいので、行事などに参加する」という意見がある。

○テーマ「子ども同士の関係について～困ったり、嫌なことがあった時、解決するにはどうすればよい?～」

「困ったり、嫌なことがあった時、どうやって解決していますか」という問いかけに対しては、小学生と同様に「家族、友達、先生などの第三者に相談する」という意見が多く、その他に「気分転換をする」「自分で解決する」という意見などがあるが、小学校と比べたら、他人に相談せずに解決するケースが多い傾向にある。

「どうすればもっと解決しやすくなると思いますか」という問いかけに対しては、子ども自身の取組として、友達に困ったり、嫌なことがあれば「相談に乗る、アドバイスをする」という意見や、行政の取組として「インターネットやメールで、カウンセリングの専門家に相談できるようにするなど、相談窓口を相談しやすくする」という意見などが多く、自分達で解決していきたいという思いや、行政の相談窓口を充実してもらいたいという思いが伺える。

「明日からやってみようと思うこと」については、「困ったり、嫌なことがあれば、相談してみる」「悩みを相談できる人を作る」「困ったことがあれば、今日聞いた意見を参考にして、解決できるようにしていく」という意見などがある。

<小学生>

地域の大人から学んでみたいこと、経験してみたいことについて
～機会や場所を確保するには、どうすればよい?～

① 現状：地域の大人から学んでみたいこと、経験してみたいことってどんなこと?

◆昔のことが知りたい

- ・昔の暮らしについて知りたい
- ・昔の尼崎市の様子が知りたい
- ・昔の遊びを教えて欲しい（竹とんぼ、コマ、お手玉）
- ・阪神・淡路大震災について知りたい
- ・第二次世界大戦について知りたい
- ・昔の工場を、復元して見せて欲しい
- ・今の地域の現状（安全面など）について、昔の人だったらどんなふうに思うのか知りたい
- ・田植えなど、昔の人がしていた仕事を実際してみたい

◆仕事の内容が知りたい

◆行事に参加したい

◆仕事の体験がしたい

- ・社会見学で、キッザニアに行ってみたい

◆地域の行事や遊びについて知りたい

◆自分の将来について、相談したい

- ・今、学校で学んでいることが、将来どんなふうに役立つのか聞きたい
- ・将来のことを、相談したい
- ・将来の夢について、アドバイスが欲しい

◆歴史を学びたい

- ・世界の歴史を学びたい
- ・歴史で学ぶ人が、どんな暮らしをしていたのかを知りたい
- ・世界の歴史と、尼崎市のつながりについて知りたい

◆災害時の避難の仕方などについて、教えて欲しい

- ・竜巻や土砂崩れなど、災害時の避難の仕方や心がまえについて、教えて欲しい

◆スポーツを教えて欲しい

- ・野球などのスポーツを教えて欲しい
- ・水泳で活躍する人の練習を見たい

◆尼崎市に、どんな名所があるのか知りたい

② どうすれば機会や場所を確保できると思いますか？

役割	取組プラン（子どもの意見）
大人	<ul style="list-style-type: none"> ◆地域の人が、昔遊びをする機会を作る <ul style="list-style-type: none"> ・お祭りなどで紙芝居をする ・公園で餅つきをする ◆行事をもっと周知するために、地域の人がポスターや回覧板で知らせる ◆原爆ドームのように、歴史が分かる施設などを全国に作る (20.0%)
子ども	<ul style="list-style-type: none"> ◆昔のことについて、自分から話を聞きに行く <ul style="list-style-type: none"> ・自分のおじいさんやおばあさんに、昔の話を聞く ・社会見学を兼ねて、自分から話を聞きに行く ・お寺のお尚さんに、昔の話を聞く ◆同じ職種の仕事について、昔していた人と、今している人に、やり方の違いを聞く ◆仕事の内容について、自分から話を聞きに行く <ul style="list-style-type: none"> ・仕事現場に、話を聞きに行く ・退職した人に、仕事の内容を聞く ◆行事に参加したいという子ども達の思いを、市に伝える <ul style="list-style-type: none"> ・行事に参加したいという子ども達の思いを、親やマンションに住んでいる人を通じて、市に伝える ◆お年寄りに、地域にどんな行事があるのか聞いてみる (30.0%)
行政	<ul style="list-style-type: none"> ◆学校などに地域の人に来てもらい、昔のことを教えてもらえるようにする <ul style="list-style-type: none"> ・学校に地域の人に来てもらい、昔のことについて聞けるようにする(阪神・淡路大震災、第二次世界大戦の話など) ・学校に地域の人に来てもらい、昔の遊びを教えてもらえるようにする(お手玉、メンコ、コマなど) ・公民館や図書館で、地域の人から月に数回、昔のことについて話を聞く機会を設けたり、昔のことを知ることができるコーナーを作る ◆仕事をしている人に、学校に来てもらい、話を聞けるようにする ◆公民館で、大人と子どもが一緒に楽しめるような行事をする ◆学校などで、仕事の体験ができる機会を設ける <ul style="list-style-type: none"> ・市が仕事の体験ツアーを実施する <p style="text-align: right;">(50.0%)</p>

明日からやってみようと思うこと

- ◆自分から話を聞いてみる
 - ・おじいさんやおばあさんに、昔の出来事や昔の遊びを聞いてみる
 - ・自分から、大人に色々な話を聞いてみる
- ◆お祭りなどの行事に参加し、地域の人と交流する
- ◆自分達でポスターなどを作り、大人と子どもが一緒になって楽しめる行事をする
- ◆地域の人とコミュニケーションをたくさんとって、自分達の手で生活しやすい環境を作っていく

<小学生>

子ども同士の関係について

～困ったり、嫌なことがあった時、解決するにはどうすればよい？～

① 現状：困ったり、嫌なことがあった時、どうやって解決していますか？

- ◆第三者に相談する
 - ・家族（親、兄弟、親戚）に相談する
 - ・友達に相談する
 - ・先生に相談する
 - ・大人に相談する
 - ・地域の人に相談する
 - ・相談窓口相談する
 - ・身近な人に相談する
 - ・学校の相談室で相談する
- ◆気分転換をする
- ◆子ども同士で解決する
 - ・自分から謝る
 - ・相手と話をする
 - ・相手の気がすむまで待つ
 - ・広い心で相手を受け入れる
- ◆自分で解決する
- ◆自然に任せる
 - ・ケンカをしても忘れる
 - ・仲のよい友達なら、自然に仲直りができる

② どうすれば、もっと解決しやすくなると思いますか？

役割	取組プラン（子どもの意見）
大人	◆大人が子どもの様子に気を配り、声をかける （3. 2%）
子ども	（自分に困ったり、嫌なことがあった時） ◆相談できる人を増やす、相談しやすい環境を作る <ul style="list-style-type: none"> ・相談できる友達を増やす ・普段から、友達とコミュニケーションをたくさんとり、相談しやすい環境を作る ・普段から、地域の人に自分から声をかけて交流を深めることにより、相談しやすい環境を作る ・あまり自分とはかかわりのない人で、相談できる人を増やす ◆相談窓口相談する ◆ケンカをしたら、他の友達に間に入ってもらう、アドバイスをもらう

	<ul style="list-style-type: none"> ◆自分の心を広くする、人格をよくする ◆第三者に相談する <ul style="list-style-type: none"> ・親に相談する ・先生に相談し、先生から相手のお母さんにも伝えてもらう ・あまり大人に頼り過ぎないように、自分から大人に相談してみる ◆自分から謝る <ul style="list-style-type: none"> ・自分が悪い時は、自分から謝る ・相手が悪くても、自分から謝る ◆身近な人に話す、一人で考えこまない ◆クラスの皆で話し合う ◆気分転換をする ◆ケンカをしないようにする <ul style="list-style-type: none"> ・嫌なことを言われても、ケンカはしない (友達に困ったり、嫌なことがあった時) ◆相談に乗る、アドバイスをする ◆話しかける、声をかける <p style="text-align: right;">(75.8%)</p>
大人・子ども	<ul style="list-style-type: none"> ◆先生に、日記や手紙で相談できるようにする <p style="text-align: right;">(8.1%)</p>
行政	<ul style="list-style-type: none"> ◆身近なところに相談できる場所を作る <ul style="list-style-type: none"> ・学校に相談室や相談ボックスを作る ・公民館に相談できる場所を作る <p style="text-align: right;">(12.9%)</p>

明日からやってみようと思うこと

- ◆困っている人がいれば、話しかけたり、相談に乗ったりする
- ◆困ったことがあれば、今日聞いた意見を参考にして、解決できるようにしていく
- ◆困ったり、嫌なことがあれば、相談してみる
- ◆友達とコミュニケーションをたくさんとり、生活しやすい環境を作る
- ◆自分の心を大きくするために、少しずつ努力していく

<中学生>

地域の大人から学んでみたいこと、経験してみたいことについて
 ~機会や場所を確保するには、どうすればよい?~

① 現状：地域の大人から学んでみたいこと、経験してみたいことってどんなこと?

- ◆昔のことが知りたい
 - ・昔の尼崎市の様子が知りたい
 - ・昔の遊びについて知りたい
 - ・第二次世界大戦について知りたい
 - ・阪神・淡路大震災について知りたい
 - ・おばあさんの豆知識などを学びたい
 - ・昔と今の習慣（掃除の回数など）の違いを知りたい
- ◆仕事の内容が知りたい
 - ・社会人になった時に必要なことを知りたい
 - ・社会見学で、仕事をしている人の話を聞きたい
- ◆尼崎市の伝統文化について知りたい
- ◆仕事の体験がしたい
 - ・色々な仕事を体験してみたい
 - ・トライやる・ウィークの回数を増やして欲しい
 - ・トライやる・ウィークで行ける職場を増やして欲しい（TV局など、自分達では見に行きにくい職場）
- ◆スポーツがしたい

② どうすれば機会や場所を確保できると思いますか?

役割	取組プラン（子どもの意見）
大人	◆地域の人と触れ合う場を作り、昔のことを教えてもらえるようにする <ul style="list-style-type: none"> ・町内会で盆踊りをするなど、地域の人と触れ合う場を作り、昔のことを教えてもらえるようにする ◆仕事の体験ができる機会を設ける <ul style="list-style-type: none"> ・地域でお祭りを主催している人が中心となって、仕事の体験ができる機会を設ける <div style="text-align: right;">(8.7%)</div>
子ども	◆昔のことについて、自分から話を聞きに行く <ul style="list-style-type: none"> ・地域に出向いて、お年寄りなどに話を聞きに行く ・老人ホームなどに行って話を聞く <div style="text-align: right;">(8.7%)</div>

大人 ・ 子ども	<p>◆昔のことを教えてもらえるようにする</p> <ul style="list-style-type: none"> ・大人と子どもが協力して、昔のことを教えてもらえるようにする <p style="text-align: right;">(21.7%)</p>
行政	<p>◆学校などで、地域の人と交流できる機会を作り、昔のことを教えてもらえるようにする</p> <ul style="list-style-type: none"> ・学校で、地域の人と交流できる機会を作り、昔のことを教えてもらえるようにする(総合学習の時間、文化発表会、避難訓練、体育大会) ・公民館で、地域の人と交流できる機会を作り、昔のことを教えてもらえるようにする <p>◆市のホームページなどで、仕事の内容を伝える</p> <ul style="list-style-type: none"> ・市のホームページに仕事の内容についての質問コーナーを設け、仕事をしている人に回答してもらえるようにする ・市のホームページで仕事の内容を紹介して、そのことを学校から子どもに伝える ・冊子を作り、仕事の内容が分かるようにするとともに、その仕事をするには何が必要なのかも書いておく <p>◆直接、仕事の内容を聞く機会を設ける</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ネットなどで募集して、退職した人に仕事の内容を教えてもらうようにする ・保護者に道德の時間に来てもらい、仕事の内容について、話を聞く ・トライやる・ウィークをやめて、社会見学などで仕事の内容について、話を聞く機会を多くする <p style="text-align: right;">(60.9%)</p>

明日からやってみようと思うこと

- ◆ 地域の人とのつながりを大切にする
- ◆ もっと大人の話を知りたいので、行事などに参加する

<中学生>

子ども同士の関係について

～困ったり、嫌なことがあった時、解決するにはどうすればよい？～

① 現状：困ったり、嫌なことがあった時、どうやって解決していますか？

- ◆第三者に相談する
 - ・家族（親、兄弟）に相談する
 - ・友達に相談する
 - ・先生に相談する
 - ・地域の人に相談する
 - ・周りの人に相談する
 - ・先輩に相談する
 - ・大人に相談する
- ◆気分転換をする
- ◆自分で解決する
 - ・あまり気にしないようにする
 - ・すぐに忘れるようにする
- ◆子ども同士で解決する
 - ・相手と話をする

② どうすれば、もっと解決しやすくなると思いますか？

役割	取組プラン（子どもの意見）
大人	◆親は、あまり口を出さないようにする <ul style="list-style-type: none"> ・親は、友人関係などをあまり知らないなので、口を出さないようにする ・中学生は自分で決めて行動できるので、親は過度に口を出さないようにする (6.7%)
子ども	(自分に困ったり、嫌なことがあった時) <ul style="list-style-type: none"> ◆気分転換をする <ul style="list-style-type: none"> ・学生が気軽に行けるところへ行って、ストレスを発散する ・同じ悩みを持っている人と、ぐちを言い合う ・クッションをたたきつける ◆インターネットやメールで相談する <ul style="list-style-type: none"> ・電話では相談しにくいので、インターネットやメールで相談する ◆自分から謝る <ul style="list-style-type: none"> ・自分が悪い時は、自分から謝る ◆ケンカをしないようにする <ul style="list-style-type: none"> ・回避できるケンカは回避する ・自分からケンカをしない

	<p>(友達に困ったり、嫌なことがあった時)</p> <p>◆相談に乗る、アドバイスをする</p> <p style="text-align: right;">(70.0%)</p>
大人・子ども	<p>◆先生に、日記で相談できるようにする</p> <p style="text-align: right;">(3.3%)</p>
行政	<p>◆相談窓口を相談しやすくする</p> <ul style="list-style-type: none"> ・インターネットやメールで、カウンセリングの専門家に相談できるようにする ・電話で相談すると、相談していることを親に知られてしまうので、公民館などの身近なところに相談できる窓口を作る ・相談窓口に電話したら、どんな対応をされるのか、事前に分かるようにする ・相談窓口の案内を配布しているが、失くさないようにもっと大きなものにする ・相談窓口の電話番号を短くする <p style="text-align: right;">(20.0%)</p>

明日からやってみようと思うこと

- ◆ 困ったり、嫌なことがあれば、相談してみる
- ◆ 悩みを相談できる人を作る
- ◆ 困ったことがあれば、今日聞いた意見を参考にして、解決できるようにしていく
- ◆ 人の悩みを聞いて、解決できるように導いてあげられる人になる

(3) フリートーク

<小学校>

フリートークでは、近所の騒音などが気になることや、先輩が厳しいことについての意見がある。

また、ティーンズミーティングに参加した感想を聞いたところ、「自分ができることをやって、尼崎市をよくしていきたい」「皆の意見を聞くことができてよかった」「楽しかった、よい経験になった、勉強になった」という意見が多く、ほとんどの参加者が「参加してよかった」という感想を持っている。

<中学校>

フリートークでは、まちで安心して生活できないことや、近所の騒音についての意見がある。

また、ティーンズミーティングに参加した感想を聞いたところ、「皆の意見を聞くことができてよかった」「自分ができることをやって、これから尼崎市をよくしていきたい」「まちの状況について、知ることができた」「また、ティーンズミーティングのような機会があればよい」という意見が多く、ほとんどの参加者が「参加してよかった」という感想を持っている。

<小学生>

その他の意見 *フリートークなどで出た意見のうち、どのテーマにも該当しない意見を掲載している。

◆近所の騒音などが気になる

- ・夜中に、近所の人のお皿の音がして、寝にくい
- ・電車やバスで大きな声で話す人が多いので、うるさい
- ・マンションで騒いでいる人がいるので、うるさい

◆先輩に優しくしてもらいたい

- ・学校での先輩と後輩の関係は必要だと思うけれど、あまり厳しくしないで欲しい
- ・先輩に怖い人がいるので、いつか誰かに相談したい

<中学生>

その他の意見 *フリートークなどで出た意見のうち、どのテーマにも該当しない意見を掲載している。

◆ 尼崎市で大きな事件があったので、安心して生活できない

◆ 尼崎市に、不審者がいるという話を聞く

◆ 近所の騒音などが気になるので、静かにするように、地域の人が呼びかけをしたらよい

- ・夜中に爆竹などの騒音が気になるので、静かにするように、地域の人が呼びかけをしたらよい

<小学生>

参加した感想

◆これから、尼崎市をよくしていきたい

- ・自分ができることを、やっていこうと思う

◆皆の意見を聞くことができてよかった

◆楽しかった、よい経験になった、勉強になった

◆話し合っ分かったこと、気づいたこと、学べたことがあった

◆また、ティーンズミーティングのような機会があればよい

◆ティーンズミーティングをきっかけに、このまちがよくなって欲しい

- ・今日の意見が一つでも実現して欲しい
- ・子どもの声を多くの人に聞いてもらい、尼崎市をよくしてもらいたい

◆意見を言うことができてよかった

◆このような話し合いをする機会はあまりないので、参加できてよかった

◆話し合うことができてよかった

◆普段考えないことを考えることができてよかった

◆まちの状況について、知ることができた

- ・ごみ問題について知ることができた

<中学生>

参加した感想

- ◆皆の意見を聞くことができてよかった
- ◆これから、尼崎市をよくしていきたい
 - ・自分ができることを、やっていこうと思う
 - ・今日話し合ったことについて、家族・友達・知り合いに広めたり、話し合ったりしてみたい
 - ・尼崎市のことについて、真剣に考えていきたい
- ◆まちの状況について、知ることができた
 - ・尼崎市のよいところや悪いところなどを、知ることができてよかった
 - ・ごみの問題が、とても悪い状況にあることが分かった
 - ・まちの状況に気づく、よいきっかけになった
- ◆また、ティーンズミーティングのような機会があればよい
- ◆このような話し合いをする機会はあまりないので、参加できてよかった
- ◆楽しかった、よい経験になった
 - ・よい経験になった
 - ・楽しかった
- ◆話し合っ、気づいたことがあった
- ◆普段考えないことを考えることができてよかった
- ◆皆の意見を聞いて、色々な考え方があると思った

第3章 子どもの思いや考え（詳細版）

※小分類に掲載している意見のうち、特徴的なものには*印を付して掲載しているケースあり。

※全体的な傾向を見るために、各表の右端の列に、テーマごとの意見数を分母とし、大分類・小分類ごとの意見数の合計を分子とした割合を示し、割合の多い順番で掲載している。（この割合については、小数点以下第2位を四捨五入しているため、テーマごとの合計値が100%にならない場合がある。）

※各テーマに対して、直接答えていない意見や提案については、各表の下に「その他の意見」として掲載している。

※②の「どうすればよりよい状態になると思いますか？」の意見については、①のどの意見に対応しているものか分かりやすくするために、②の大分類の前に、①の大分類の意見を掲載しているケースがある。

第1部

みんなが住みやすいまちにするには	
ごみについて ～まちを綺麗にするには、どうすればよい？～	
① 現状：地域は、どんな状態だと思いますか？	〈小学生31ページ、中学生40ページ〉
② どうすればよりよい状況になると思いますか？	〈小学生32ページ、中学生41ページ〉
明日からやってみようと思うこと	〈小学生33ページ、中学生42ページ〉
交通ルール・マナーについて ～道路を安全に通行するには、どうすればよい？～	
① 現状：地域は、どんな状態だと思いますか？	〈小学生34ページ、中学生43ページ〉
② どうすればよりよい状況になると思いますか？	〈小学生36ページ、中学生44ページ〉
明日からやってみようと思うこと	〈小学生39ページ、中学生44ページ〉

第2部

地域の大人や子どもがつながるには	
地域の大人から学んでみたいこと、経験してみたいことについて ～機会や場所を確保するには、どうすればよい？～	
① 現状：地域の大人から学んでみたいこと、経験してみたいことってどんなこと？	〈小学生45ページ、中学生52ページ〉
② どうすれば機会や場所を確保できると思いますか？	〈小学生47ページ、中学生53ページ〉
明日からやってみようと思うこと	〈小学生48ページ、中学生53ページ〉
子ども同士の関係について ～困ったり、嫌なことがあった時、解決するにはどうすればよい？～	
① 現状：困ったり、嫌なことがあった時、どうやって解決していますか？	〈小学生49ページ、中学生54ページ〉
② どうすれば、もっと解決しやすくなると思いますか？	〈小学生50ページ、中学生55ページ〉
明日からやってみようと思うこと	〈小学生51ページ、中学生56ページ〉

フリートーク

① その他の意見	〈小学生57ページ、中学生57ページ〉
② 参加した感想	〈小学生58ページ、中学生60ページ〉

ごみについて～まちを綺麗にするには、どうすればよい？～(小学生)

①現状:地域は、どんな状態だと思いますか？

大分類	小分類	件数		割合	
		大分類計	小分類計	大分類計	小分類計
道路などに、ごみが捨てられている	道路などに、ごみが捨てられている *捨てられている場所: 道路、空地、川、溝、公園、スーパーの中 *捨てられているもの: お酒やジュースの空き缶、スーパーの袋、食べたあとのごみ、花火のごみ、水風船、大型ごみ、煙草の吸殻(火のついていないケースもあり)	36	26	75.0%	54.2%
	大人も子どもも、ごみを捨てるのが普通になっている		2		4.2%
	捨てられた空き缶で、遊ぶ子どもがいる		2		4.2%
	川が、ごみや洗剤のせいで汚れている *洗剤が流されて、ザリガニがいない		2		4.2%
	大人が、悪意をもってごみを捨てている		1		2.1%
	ごみが落ちていても、誰も拾わない		1		2.1%
	ごみを捨てる人は多いが、注意をする人がいない		1		2.1%
	家の前に、犬の糞が放置されている		1		2.1%
公園のごみ箱が汚い	公園のごみ箱が荒らされていたり、ごみが溜まったままになったりしている	3	3	6.3%	6.3%
カラスがごみを荒らしている	カラスがごみを荒らしている	3	3	6.3%	6.3%
ごみの分別をしていない	ごみの分別をしていない	3	3	6.3%	6.3%
公園にごみ箱が少ない	公園にごみ箱が少ない	2	2	4.2%	4.2%
その他	エコバッグを持っていかないので、ごみが増える	1	1	2.1%	2.1%
		48	48	100.0%	100.0%

ごみについて～まちを綺麗にするには、どうすればよい？～(小学生)

②どうすればよりよい状態になると思いますか？

現状	大分類	小分類	件数		割合	
			大分類計	小分類計	大分類計	小分類計
大人	【道路などに、ごみが捨てられている】	道路などにごみを捨てないように、意識を啓発する	1	1	1.6%	1.6%
		ごみ拾いのイベントの周知をする	1	1	1.6%	1.6%
	【カラスがごみを荒らしている】	ごみに、カラス対策のネットをきちんとかける	2	2	3.2%	3.2%
		その他	1	1	1.6%	1.6%
	【その他】	ごみの収集場所に、ごみを出すルール・マナーを守る	2	2	3.2%	3.2%
子ども	自分達でごみを拾う	自分から進んでごみを拾う	6	5	9.5%	7.9%
		学校の近くの公園を、皆で掃除する		1		1.6%
	道路などにごみを捨てないように、意識を啓発する	ごみを捨てないように、呼びかける	4	2	6.3%	3.2%
		ポスターを作ったり、ビラを配ったりする		1		1.6%
		学校で放送を流す		1		1.6%
	自分のごみは、自分で捨てる	日頃から、ごみを捨てないように心がける	4	2	6.3%	3.2%
		自分のごみは持ち帰ったり、ごみ箱に捨てたりする		1		1.6%
		子どもが見本となり、ごみを捨てないようにする		1		1.6%
	道路などにごみを捨てている人を見かけたら、注意をする	ごみを捨てている人を見かけたら、注意をする *知っている人が捨てていたら、注意をする	3	3	4.8%	4.8%
	その他	ごみ拾いをするためのポスターを作る	1	1	1.6%	1.6%
大人・子ども	【道路などに、ごみが捨てられている】	皆でごみ拾いをする	4	4	6.3%	6.3%
		自分のごみは、自分で捨てる	2	2	3.2%	3.2%
		ごみを見つけたら拾う	2	2	3.2%	3.2%
		道路などにごみを捨てないように、意識を啓発する	2	2	3.2%	3.2%
		ごみ捨て禁止のポスターを増やす	2	2	3.2%	3.2%
		その他	1	1	1.6%	1.6%

(次頁に続く)

	現状	大分類	小分類	件数		割合		
				大分類計	小分類計	大分類計	小分類計	
行政	【道路などに、ごみが捨てられている】	道路などにごみを捨てないように、意識を啓発する	公民館などにポスターを貼って、ごみの現状を知らせる	7	7	11.1%	3.2%	
			公園にごみを捨てないように、貼り紙をする				1	1.6%
			川にごみを捨てないように、看板にどんな罰則があるのか、書いておく				1	1.6%
			学校で、ごみを捨てないように手紙を配る				1	1.6%
			ごみを捨てないように、呼びかける				1	1.6%
			ごみをテーマにして、俳句を募集する				1	1.6%
			道路にごみ箱を設置する				5	5
	道路にごみ箱を設置する	5	5	7.9%	7.9%			
	【公園のごみ箱が汚い】	公園のごみ箱が荒らされたり、家庭ごみが捨てられたいしないようにする	公園のごみ箱が、カラスなどに荒らされないように、ネットをかける	2	2	3.2%	1.6%	
			家庭ごみを捨てないように、看板を設置する				1	1.6%
	【公園にごみ箱が少ない】	公園にごみ箱を設置する	公園にごみ箱を設置する	1	1	1.6%	1.6%	
			公園にごみ箱を設置する				1	1.6%
					63	63	100.0%	100.0%

ごみについて～まちを綺麗にするには、どうすればよい？～(小学生)

●明日からやってみようと思うこと

大分類	小分類	件数		割合		
		大分類計	小分類計	大分類計	小分類計	
自分から進んでごみを拾う	自分から進んでごみを拾う	8	8	36.4%	36.4%	
ごみを捨てるルール・マナーを守る	ごみをきちんと分別する	6	6	27.3%	13.6%	
	マンションのごみ捨てのルール・マナーを守る				1	4.5%
	生ごみは、ごみ収集車が来る直前に捨てる				1	4.5%
	カラスにごみを荒らされないように、ネットをかける				1	4.5%
自分のごみは、自分で捨てる	自分のごみは、自分で捨てる	4	4	18.2%	18.2%	
道路などにごみを捨てている人を見かけたら、注意をする	道路などにごみを捨てている人を見かけたら、注意をする	3	3	13.6%	13.6%	
道路などにごみを捨てないように、呼びかける	道路などにごみを捨てないように、呼びかける	1	1	4.5%	4.5%	
		22	22	100.0%	100.0%	

交通ルール・マナーについて～道路を安全に通行するには、どうすればよい？～(小学生)

①現状:地域は、どんな状態だと思いますか？

大分類	小分類	件数		割合	
		大分類計	小分類計	大分類計	小分類計
自転車運転している人が、運転ルール・マナーを守らない	携帯電話やスマートフォンを見ながら、運転している	25	4	44.6%	7.1%
	二人乗りをしている		3		5.4%
	道路に広がって運転している		2		3.6%
	片手運転をしている		2		3.6%
	地下道で、自転車から降りずに運転している		2		3.6%
	スピードを出して曲がっている		1		1.8%
	曲がり角で、人とぶつかりそうになっている		1		1.8%
	一時停止の標識を守らない		1		1.8%
	細い道路から飛び出してくる		1		1.8%
	子ども同士が競争している		1		1.8%
	自転車の交通事故が多い		1		1.8%
	歩道を通行していて危ない		1		1.8%
	歩道の端を歩いている人に対して、ベルを鳴らしながら追い越していく		1		1.8%
	日傘を差しながら運転している		1		1.8%
	音楽を聴きながら運転している		1		1.8%
	自転車が信号待ちの時に、縁石にタイヤを乗せていて危ない		1		1.8%
左側通行を守っていない	1	1.8%			
歩行者が、交通ルール・マナーを守らない	信号無視をしている	12	7	21.4%	12.5%
	道路に広がって歩いている *登校時に子どもが、広がって歩いている		4		7.1%
	横断歩道のない場所を、渡っている		1		1.8%
自動車やバイクを運転している人が、運転ルール・マナーを守らない	自転車専用道路に、自動車が止まっている	8	2	14.3%	3.6%
	バイクが、自転車専用道路を走っている		1		1.8%
	路上駐車をしているため、通行しにくい道路がある		1		1.8%
	渋滞時、横断歩道にも車が止まっているので、人が通行しにくい		1		1.8%
	一時停止の標識を守らない		1		1.8%
	自動車の信号無視が多い		1		1.8%
	夜遅くに、バイクの音が聞こえてうるさい		1		1.8%

(次頁に続く)

大分類	小分類	件数		割合	
		大分類計	小分類計	大分類計	小分類計
道路が、安全な状態ではない	道路がひび割れていて歩きにくい	6	1	10.7%	1.8%
	工事をしている道路が、危なくて歩きにくい		1		1.8%
	通学路に狭くて坂道になっている道路があり、下ってくる自転車とぶつかりそうで危ない		1		1.8%
	通学路に細い道路があり、自動車が来ると通行しにくい		1		1.8%
	夜、暗くて歩きにくい道路がある		1		1.8%
	道路に紙袋が飛んでいて危ない		1		1.8%
道路を安全に通行できる	見通しの悪い道路には、カーブミラーがある	3	1	5.4%	1.8%
	ショッピングセンターの周りで、交通整理をしてくれているので助かる		1		1.8%
	よいタイミングで変わる信号がある		1		1.8%
その他	信号無視をしている人がいても、誰も注意をしない	2	1	3.6%	1.8%
	寝ている時、自動車が通ると家がゆれる		1		1.8%
		56	56	100.0%	100.0%

その他の意見	信号が青になっても、自動車が来てないか確認してから横断する方が危なくない
--------	--------------------------------------

交通ルール・マナーについて～道路を安全に通行するには、どうすればよい？～(小学生)

②どうすればよりよい状況になると思いますか？

	大分類	小分類	件数		割合	
			大分類計	小分類計	大分類計	小分類計
大人	交通ルール・マナーを守るように、意識を啓発する	交通ルール・マナーを守るように、ポスターを貼って呼びかける (ポスターの内容) *見守り隊の人が考える *先生が考える	4	4	4.7%	4.7%
	交通ルール・マナーを守らない人に、注意をする	子どもの安全を見守ってくれている人が、交通ルール・マナーを守らない大人にも声をかける	3	1	3.5%	1.2%
		自動車の運転ルール・マナーを守らない人に、注意をする		1		1.2%
		左側通行しないなど、自転車の運転ルール・マナーを守らない人に、注意をする		1		1.2%
	大人が見本となる	子どもは大人のまねをするので、大人が見本となるように信号無視をしない	2	2	2.3%	2.3%
その他	自転車に乗りながらスマートフォンを使用してはいけないと、販売する人が説明する	1	1	1.2%	1.2%	
子ども	交通ルール・マナーを守るように、意識を啓発する	交通ルール・マナーを守るように、ポスターを貼って呼びかける (ポスターの内容) *高学年が考える *児童会の議題にして、取組む	7	5	8.1%	5.8%
		夏休みなどの長い休みを利用して、ショッピングセンターなどの人が集まる場所で、放送により注意を呼びかける		1		1.2%
		夏休みの宿題で、ポスターや俳句を作ることなどにより、交通ルール・マナーについて皆が考えるようにする		1		1.2%
	交通ルール・マナーを守らない人に、注意をする	子ども自身が信号を守ってから、信号無視をする大人にも注意をする	5	1	5.8%	1.2%
		交通ルール・マナーを守らない人に気づいたら、注意をする		1		1.2%
		信号無視をしている人には、朝礼で生活委員が注意をする		1		1.2%
		広がって歩いている子どもに、登校班の班長や副班長が注意をする		1		1.2%
		交通ルール・マナーを守らない人に注意をし、そのことを先生に報告する		1		1.2%
	その他	友達などに、自分が態度で示すことにより、交通ルール・マナーを守ることの大切さを示す	2	1	2.3%	1.2%
		交通事故に巻き込まれないように、周りに注意をしながら歩く		1		1.2%

(次頁に続く)

	大分類	小分類	件数		割合	
			大分類計	小分類計	大分類計	小分類計
大人・子ども	自転車の運転ルール・マナーを守る	携帯電話の使用ルール・マナーを守る *危なくないところに止まってから、使用する *乗る前に電源を切る *片手運転しなくても使用できるような、携帯電話置き場を作る → 「前を見ないので危ない」という意見あり	14	4	16.3%	5.8%
		曲がり角を曲がる時は、注意をする *急に曲がらない *大回りする *左右をしっかり確認する *自動車 coming していないか、確認する				4.7%
		急いでいても、スピードを出さない				2.3%
		乗る前に、ブレーキの効き具合をチェックする				1.2%
		交差点では、止まって安全を確認する				1.2%
		広がらずに、一列になって運転する				1.2%
		交通ルール・マナーを守るように、意識を啓発する				交通ルール・マナーを守るように、ポスターを貼って呼びかける (ポスターを貼る場所) *まちの掲示板 (ポスターの内容) *絵を描く *家族で話し合う *町内会で話し合う *子どもが内容を考えて、大人に描いてもらう
	自動車や自転車の運転ルール・マナーを守ることの大切さを、友達や家族に伝える		2.3%			
	交通ルール・マナーを守るように、一人一人が声をかけ合う		1.2%			
	交通ルール・マナーを守らない人に、注意をする	信号無視を見かけた人は、注意をする	5	2	5.8%	2.3%
		自転車の運転ルール・マナーを守らない人に、注意をする				2.3%
		日頃から路上駐車している人に、注意をする				1.2%
	交通ルール・マナーを守る	交通ルール・マナーを守る	2	1	2.3%	1.2%
		きちんと信号を見てから渡る				1.2%
	その他	一人一人が、いつも誰かに見られていると意識する	4	1	4.7%	1.2%
		一人一人が正義の心を持つ				1.2%
		交通ルール・マナーについて考え直す				1.2%
		ハンドルに、片手を離すと鳴るセンサーをつける				1.2%

(次頁に続く)

	大分類	小分類	件数		割合	
			大分類計	小分類計	大分類計	小分類計
行政 など	道路を整備する	路上駐車が多い場所には、料金の安い駐車場を作る	13	2	15.1%	2.3%
		道路がひび割れているところは、修復する		2		2.3%
		自転車専用道路をもっと作る		1		1.2%
		自転車専用道路にガードレールを作って、自動車を止められないようにする		1		1.2%
		自転車事故が起きそうな場所に、カーブミラーを設置する		1		1.2%
		自転車が左側通行を守るように、道路標識を設置する		1		1.2%
		自転車に乗ったまま地下道を通行できないように、工事をする		1		1.2%
		「止まれ」の道路標示を、もっと分かりやすくする		1		1.2%
		夜、暗くて歩きにくいので、もう少し街灯を設置する		1		1.2%
		路上駐車などをしないように、人が集まるショッピングセンターに交番を作る		1		1.2%
		交通ルール・マナーを守るように、監視カメラを多くし、その近くに警察にもいてもらう		1		1.2%
	交通ルール・マナーを守るように、意識を啓発する	交通ルール・マナーを守るように、ポスターを貼って呼びかける (ポスターを貼る場所や内容) * 市が、どこに貼るか考える * 信号無視などが多い場所に貼る * 信号無視が気になるので、「子どもは見ている」という内容にする * 自転車の正しい乗り方を書いておく * 電柱に「駐車してはいけない」と貼り紙をする	9	6	10.5%	7.0%
		ポケットティッシュを活用して、交通ルール・マナーを守るように呼びかける		1		1.2%
		CMで交通ルール・マナーを守るように呼びかける		1		1.2%
		警察がボランティアなどと一緒に、交通ルール・マナーを守るように呼びかける		1		1.2%
自転車の運転ルール・マナーについて、学ぶ機会を作る	自転車の運転ルール・マナーを守ってもらうために、乗り方について講習会を実施する * 学校や地域で、二人乗りが危ないということについて学ぶ	4	3	4.7%	3.5%	
	自転車の乗り方を教えてくれる人が学校や会社へ行き、皆が講習を受けられるようにする		1		1.2%	
その他	スマートフォンを使用しながら自転車を運転している人を、警察がもっと注意できるように交番を増やす	2	1	2.3%	1.2%	
	自転車のルール・マナーを守らない人に、罰金を払わせる		1		1.2%	
			86	86	100.0%	100.0%

交通ルール・マナーについて～道路を安全に通行するには、どうすればよい？～(小学生)

●明日からやってみようと思うこと

大分類	小分類	件数		割合	
		大分類計	小分類計	大分類計	小分類計
自転車の運転ルール・マナーを守る	自転車の運転ルール・マナーを守る	11	5	50.0%	22.7%
	道路に広がって通行しないように、気をつける		2		9.1%
	二人乗りをしないようにする		1		4.5%
	スピードを出して、急に曲らない		1		4.5%
	これまで、急いでいる時はスピードを出していたので気をつける		1		4.5%
	これまで、時々片手運転をしていたので、気をつける		1		4.5%
交通ルール・マナーを守る	交通ルール・マナーを守る	7	4	31.8%	18.2%
	道路に広がって通行しないように、気をつける		2		9.1%
	自分が見本となるように、交通ルール・マナーを守る		1		4.5%
交通ルール・マナーを守らない人に、注意をする	信号無視をしている人がいたら、注意をする	4	2	18.2%	9.1%
	友達が自転車のルール・マナーを守っていなかったら、注意をする		1		4.5%
	交通ルール・マナーを守っていない人がいたら、注意をする		1		4.5%
		22	22	100.0%	100.0%

ごみについて～まちを綺麗にするには、どうすればよい？～(中学生)

①現状:地域は、どんな状態だと思いますか？

大分類	小分類	件数		割合	
		大分類計	小分類計	大分類計	小分類計
道路などに、ごみが捨てられている	道路などに、ごみが捨てられている *捨てられている場所: 道路、道路の端の木の多いところ、人目につかないところ、人目につかない植えこみ、人が多いところ、高架下、公園、公園の砂場、川、用水路、駅の柱の陰 *捨てられているもの: ペットボトル、お酒やジュースの空き缶、お菓子の袋、ティッシュ、噛んだ後のガム、テレビ、家具、紙袋、ファーストフードの紙袋、自転車、煙草の吸殻	19	17	73.1%	65.4%
	友達同士でごみを投げ合ったり、自転車のカゴに入れ合ったりしている		1		3.8%
	自動車から、空き缶や食べた後のごみを捨てる人がある		1		3.8%
カラスや猫が、ごみを荒らしている	カラスや猫が、ごみを荒らしている	3	3	11.5%	11.5%
ごみの収集場所に、ごみを出すルール・マナーを守らない人がいる	袋に入れずに、ごみを出す人がいる	2	1	7.7%	3.8%
	収集日の前日に、ごみを出している人がいる		1		3.8%
その他	公園のごみ箱のごみが、あふれている	2	1	7.7%	3.8%
	他都市と比べて、ごみ問題の状況は悪くない		1		3.8%
		26	26	100.0%	100.0%

ごみについて～まちを綺麗にするには、どうすればよい？～(中学生)

②どうすればよりよい状態になると思いますか？

	現状	大分類	小分類	件数		割合	
				大分類計	小分類計	大分類計	小分類計
大人	【道路などに、ごみが捨てられている】	道路などに、ごみを捨てない	子どもは大人のまねをするので、まずは大人がごみを捨てない	3	2	6.5%	4.3%
			煙草の吸殻を捨てないように、携帯灰皿を持ち歩く		1		2.2%
		その他	神社に、もっとごみ箱を設置する	1	1	2.2%	2.2%
	【カラスや猫が、ごみを荒らしている】	ごみに、カラス対策のネットをきちんとかける	ネットが小さいために、きちんとかかっていない時があるので、もう少し大きいネットをかける	3	1	6.5%	2.2%
			ネットがかかっていなかったら、気づいた人がネットをかける		1		2.2%
			気づいた人がきちんとネットをかけるように、ポスターを貼って呼びかける		1		2.2%
ごみの収集場所に、カラスや猫が嫌がる臭いのついたものを置く	ごみの収集場所に、カラスやネコが嫌がる臭いのついたものを置く → 「猫の嫌がる音を出したことで、猫が来なくなった」という意見あり	2	2	4.3%	4.3%		
子ども	【道路などに、ごみが捨てられている】	自分達でごみを拾う	生徒会で呼びかけて、生徒が皆でごみ拾いをする	3	2	6.5%	4.3%
			学校行事として実施している、通学路でのごみ拾いの回数を増やす		1		2.2%
		道路などにごみを捨てないように、意識を啓発する	生徒会や美術部が中心となってポスターを作り、公園の掲示板や学校に貼る	3	1	6.5%	2.2%
			生徒会で呼びかけて、中高生の意識を変えていく		1		2.2%
			生徒会で手紙を作り、ごみを捨てないように一軒一軒、呼びかける		1		2.2%
		その他	ごみを捨てている人を見かけたら、注意をする	1	1	2.2%	2.2%
大人・子ども	【道路などに、ごみが捨てられている】	自分のごみは、自分で捨てる	自分が出したごみを捨てることができるように、常にごみ袋を持ち歩く	2	1	4.3%	2.2%
			自分のごみは、家に持ち帰る		1		2.2%
		その他	ごみを捨てる人に参加してもらえるように、子ども達が自治会などに呼びかけて、皆でごみ拾いをする	1	1	2.2%	2.2%

(次頁に続く)

現状	大分類	小分類	件数		割合				
			大分類計	小分類計	大分類計	小分類計			
行政	【道路などに、ごみが捨てられている】	道路にごみ箱を設置する *道路にごみ箱を設置する *家庭ごみの入らない形のごみ箱にする *煙草の吸殻を捨てられるように、道路横の柵などに空き缶をつける *集合住宅のごみ収集場所に余計なものを捨てないように、ごみ収集場所のそばにごみ箱を設置する	5	5	10.9%	10.9%			
		道路などにごみを捨てないように、意識を啓発する	学校で、ごみを捨てないように手紙を配る *ごみを捨てたら、どんな影響が出るか知らせる *ごみ拾いをするように呼びかける	5	2	10.9%	4.3%		
			ポスターで呼びかける					1	2.2%
			自動車で放送を流す					1	2.2%
			街路樹があるところに花を植えることにより、自然を守ろうという意識を高め、ごみを捨てることをやめさせる					1	2.2%
		公園にごみ箱を設置する *家庭ごみの入らない形のごみ箱にする → 「公園のごみ箱に家庭ごみを捨てる人がいるので、ごみ箱を設置しない方がよい」という意見あり	4	4	8.7%	8.7%			
		道路などにごみを捨てないように、監視カメラを設置する	監視カメラを設置する → 「監視カメラは、プライバシーの侵害になる」という意見あり	3	2	6.5%	4.3%		
			「監視カメラを設置しています」という、偽の貼り紙を貼る					1	2.2%
		その他	公園にごみを捨てないように、看板を設置する	5	1	10.9%	2.2%		
			公園のごみ箱のごみがあふれていることがあるので、収集回数を増やす					1	2.2%
			小学校に、もっとごみ箱を設置する					1	2.2%
			一軒家の人達のごみの収集場所を、区域を決めて一箇所にまとめる					1	2.2%
			シンガポールのような罰則を作る					1	2.2%
		【ガラスや猫が、ごみを荒らしている】	ごみ袋の色を変えて、ガラスにごみが見えないようにする → 「中身が見えないと変な物を捨てる人もいるので、中身が確認できる程度の色に変える」という意見あり	3	3	6.5%	6.5%		
ガラスにごみを荒らされないように、一世帯ずつネットを配る → 「一世帯ずつネットを配付するのは大変なので、区域ごとに、ごみの収集場所を決めた方がよい」という意見あり	2		2	4.3%	4.3%				
			46	46	100.0%	100.0%			

ごみについて～まちを綺麗にするには、どうすればよい？～(中学生)

●明日からやってみようと思うこと

大分類	小分類	件数		割合	
		大分類計	小分類計	大分類計	小分類計
友達が道路などにごみを捨てそうになれば、止めてあげる	友達が道路などにごみを捨てそうになれば、止めてあげる	1	1	33.3%	33.3%
できるだけ、ごみを出さないようにする	できるだけ、ごみを出さないようにする	1	1	33.3%	33.3%
ごみを見かけたら、できるだけ拾う	ごみを見かけたら、できるだけ拾う	1	1	33.3%	33.3%
		3	3	100.0%	100.0%

交通ルール・マナーについて～道路を安全に通行するには、どうすればよい？～(中学生)

①現状:地域は、どんな状態だと思いますか？

大分類	小分類	件数		割合	
		大分類計	小分類計	大分類計	小分類計
自転車を運転している人が、運転ルール・マナーを守らない	歩道を凄いスピードで運転している	8	1	42.1%	5.3%
	夜、ライトをつけずに運転している		1		5.3%
	スマートフォンを見ながら、運転している		1		5.3%
	お酒を飲んで、運転している		1		5.3%
	二人乗りをしている		1		5.3%
	自転車で、自動車が行っているところまでみだりに運転しているので、危険		1		5.3%
	煙草を吸いながら運転している人がいるので、空気が汚れる		1		5.3%
	駅前、点字ブロックの上に自転車が置かれている		1		5.3%
歩行者が、交通ルール・マナーを守らない	スマートフォンを見ながら、歩いている	5	1	26.3%	5.3%
	道路を渡る時に、左右を確認しない		1		5.3%
	子どもも大人も、信号を守っていない		1		5.3%
	人が見ていないと、交通ルール・マナーを守らない人がいる		1		5.3%
	煙草を吸いながら歩いている人がいるので、空気が汚れる		1		5.3%
自動車を運転している人が、運転ルール・マナーを守らない	お酒を飲んで、自動車の運転をしている	1	1	5.3%	5.3%
その他	自動車、自転車、歩行者が決められた道路を通行していない	5	1	26.3%	5.3%
	信号機をつけて欲しい道路がある		1		5.3%
	信号が、なかなか変わらない道路がある		1		5.3%
	尼崎市は交通事故が少ないと思う		1		5.3%
	尼崎市は交通の便がよい		1		5.3%
		19	19	100.0%	100.0%

交通ルール・マナーについて～道路を安全に通行するには、どうすればよい？～(中学生)

②どうすればよりよい状況になると思いますか？

大分類	小分類	件数		割合	
		大分類計	小分類計	大分類計	小分類計
大人	交通ルール・マナーを守るように、意識を啓発する	4	3	22.2%	16.7%
	煙草は、子どものいない決められた場所で吸うように、呼びかける		1		5.6%
子ども	交通ルール・マナーを守るように、意識を啓発する	2	1	11.1%	5.6%
	学校の朝礼などで、呼びかける		1		5.6%
大人・子ども	自転車の運転ルール・マナーを守る	1	1	5.6%	5.6%
行政など	交通ルール・マナーについて、学ぶ機会を作る	4	2	22.2%	11.1%
			1		5.6%
			1		5.6%
	交通ルール・マナーを守るように、意識を啓発する	4	1	22.2%	5.6%
			1		5.6%
			1		5.6%
			1		5.6%
	その他	3	1	16.7%	5.6%
			1		5.6%
			1		5.6%
		18	18	100.0%	100.0%

交通ルール・マナーについて～道路を安全に通行するには、どうすればよい？～(中学生)

●明日からやってみようと思うこと

大分類	小分類	件数		割合	
		大分類計	小分類計	大分類計	小分類計
交通ルール・マナーを守る	交通ルール・マナーを守る *信号をきちんと守る	4	4	57.1%	57.1%
交通ルール・マナーを守ることの大切さを、皆に伝える	交通ルール・マナーを守ることの大切さを、皆に伝える	1	1	14.3%	14.3%
交通ルール・マナーを守るように、自分から呼びかける	交通ルール・マナーを守るように、自分から呼びかける	1	1	14.3%	14.3%
交通ルール・マナーについて、知らないことがあるので調べる	交通ルール・マナーについて、知らないことがあるので調べる	1	1	14.3%	14.3%
		7	7	100.0%	100.0%

地域の大人から学んでみたいこと、経験してみたいことについて
 ～機会や場所を確保するには、どうすればよい？～(小学生)

①現状:地域の大人から学んでみたいこと、経験してみたいことってどんなこと?

大分類	小分類	件数		割合	
		大分類計	小分類計	大分類計	小分類計
昔のことが知りたい	昔の暮らしについて知りたい *スーパーがない時は、どうやって買い物していたのか *どんな物が、どんな値段で売られていたのか *どんな食べ物や、おやつを食べていたのか *どうやって洗濯していたのか *水洗トイレがない時は、どうしていたのか *病気になったら、どうしていたのか *目が悪くなったら、どうしていたのか *どんなおもちゃで、遊んでいたのか *どんな遊びをしていたのか *衣服の作り方 *昔の学校様子	40	15	42.6%	16.0%
	昔の尼崎市の様子が知りたい *どんな暮らしをしていたのか *マンションが建つ前はどんな状態だったのか *どんな大きな建物があつたのか *どれくらい自然があつたのか *大正時代、どれくらいの人口だったのか		11		11.7%
	昔の遊びを教えて欲しい(竹とんぼ、コマ、お手玉)		6		6.4%
	阪神・淡路大震災について知りたい *どんな行動をとつたのか聞きたい *震災時の心がまえを聞きたい		3		3.2%
	第二次世界大戦について知りたい *どれだけ悲惨なものだったのか *戦争と原爆ドームにどんなつながりがあるのか		2		2.1%
	昔の工場を、復元して見せて欲しい		1		1.1%
	今の地域の現状(安全面など)について、昔の人だったらどんなふうと思うのか知りたい		1		1.1%
	田植えなど、昔の人がしていた仕事を実際してみたい		1		1.1%
	仕事の内容が知りたい		仕事の内容が知りたい(警察、小学校の先生、医者、看護師、パイロット、バイク販売、パン屋、お菓子工場、鉄工所など)		11
行事に参加したい	行事に参加したい(公園掃除、花火大会、夏祭り、金魚すくい、料理作り、家族で競えるゲーム、山登り、大人と子どもで野球)	11	11	11.7%	11.7%
仕事の体験がしたい	仕事の体験がしたい(人を救う仕事、魚屋、八百屋、田植え)	6	5	6.4%	5.3%
	社会見学で、キッザニアに行ってみたい		1		1.1%
地域の行事や遊びについて知りたい	地域の行事や遊びについて知りたい *お祭りなど、どんな伝統行事があるのか知りたい	4	4	4.3%	4.3%
自分の将来について、相談したい	今、学校で学んでいることが、将来どんなふう役に立つのか聞きたい	4	2	4.3%	2.1%
	将来のことを、相談したい		1		1.1%
	将来の夢について、アドバイスが欲しい		1		1.1%
歴史を学びたい	世界の歴史を学びたい	3	1	3.2%	1.1%
	歴史で学ぶ人が、どんな暮らしをしていたのかを知りたい		1		1.1%
	世界の歴史と、尼崎市のつながりについて知りたい		1		1.1%
災害時の避難の仕方などについて、教えて欲しい	竜巻や土砂崩れなど、災害時の避難の仕方や心がまえについて、教えて欲しい	3	3	3.2%	3.2%

(次頁に続く)

大分類	小分類	件数		割合	
		大分類計	小分類計	大分類計	小分類計
スポーツを教えて欲しい	野球などのスポーツを教えて欲しい	2	1	2.1%	1.1%
	水泳で活躍する人の練習を見たい		1		1.1%
尼崎市に、どんな名所があるのか知りたい	尼崎市に、どんな名所があるのか知りたい	2	2	2.1%	2.1%
その他	魚屋に魚の産地を聞きながら、買い物がしたい	8	1	8.5%	1.1%
	八百屋に、季節の美味しいものを聞きたい		1		1.1%
	大人に子どもの時に、宿題があつてよかつたか聞きたい		1		1.1%
	中学生に、どんな部活があるか聞きたい		1		1.1%
	死ぬまでにしてみたいことを、聞きたい		1		1.1%
	大人が、どんな暮らしをしているのか知りたい		1		1.1%
	絵を上手に描く方法を教えて欲しい		1		1.1%
	元素記号の覚え方について、教えて欲しい		1		1.1%
		94	94	100.0%	100.0%

その他の意見	兄に水泳を教えてもらっている
	サッカーで遠くに飛ばせる方法を、お父さんに教えてもらっている
	昔の遊びを、教えてもらったことがある

地域の大人から学んでみたいこと、経験してみたいことについて
 ～機会や場所を確保するには、どうすればよい？～(小学生)

②どうすれば機会や場所を確保できると思いますか？

	現状	大分類	小分類	件数		割合		
				大分類計	小分類計	大分類計	小分類計	
大人	【昔のことが知りたい】	地域の人が、昔遊びをする機会を作る	地域の人に、昔遊びをする会を作ってもらい、子どもが参加できるようにする	3	1	6.0%	2.0%	
			お祭りなどで紙芝居をする		1		2.0%	
			公園で餅つきをする		1		2.0%	
	その他	老人ホームなどで、お祭りなどの行事を増やすことで、お年寄りと交流し、昔の暮らしや遊びの話を聞ける機会を作る	1	1	2.0%	2.0%		
	【行事に参加したい】	行事をもっと周知するために、地域の人がポスターや回覧板で知らせる	行事をもっと周知するために、地域の人がポスターや回覧板で知らせる	2	2	4.0%	4.0%	
			その他	2	1	4.0%	2.0%	
	人が集まりやすいように、休日に学校や駅などで行事をする							
	家族で行事に参加した人には、参加料を安くする					2.0%		
	【歴史を学びたい】	原爆ドームのように、歴史が分かる施設などを全国に作る	原爆ドームのように、歴史が分かる施設などを全国に作る → 「コストがかからないように、市が窓口となって、第二次世界大戦などの体験者から話を聞けるようにする」という意見あり	2	2	4.0%	4.0%	
	【昔のことが知りたい】	昔のことについて、自分から話を聞きに行く						5
		社会見学を兼ねて、自分から話を聞きに行く	1	2.0%				
		お寺のお尚さんに、昔の話を聞く	1	2.0%				
		同じ職種の仕事について、昔していた人と、今している人に、やり方の違いを聞く	2	2	4.0%	4.0%		
		→ 「昔と比べると言っても、どれぐらい昔かによってやり方が変わらない場合がある」という意見あり						
子ども	その他	道徳の時間に、第二次世界大戦や阪神・淡路大震災について調べる	1	1	2.0%	2.0%		
	【仕事の内容が知りたい】	仕事の内容について、自分から話を聞きに行く	仕事現場に、話を聞きに行く	4	3	8.0%	6.0%	
			退職した人に、仕事の内容を聞く				1	2.0%
	【行事に参加したい】	行事に参加したいという子ども達の思いを、親やマンションに住んでいる人を通じて、市に伝える	行事に参加したいという子ども達の思いを、親やマンションに住んでいる人を通じて、市に伝える	1	1	2.0%	2.0%	
	【地域の行事や遊びについて知りたい】	お年寄りに、地域にどんな行事があるのか聞いてみる	お年寄りに、地域にどんな行事があるのか聞いてみる	1	1	2.0%	2.0%	
	【その他】	その他	自分の知りたいことは、家の人に聞いてみる	1	1	2.0%	2.0%	

(次頁に続く)

現状	大分類	小分類	件数		割合			
			大分類計	小分類計	大分類計	小分類計		
行政	【昔のことが知りたい】	学校などに地域の人に来てもらい、昔のことについて聞けるようにする(阪神・淡路大震災、第二次世界大戦の話など)	14	6	28.0%	12.0%		
		学校などに地域の人に来てもらい、昔のことを教えてもらえるようにする(お手玉、メンコ、コマなど)					5	10.0%
		公民館や図書館で、地域の人から月に数回、昔のことについて話を聞く機会を設けたり、昔のことを知ることができるコーナーを作る						
	その他	1	1	2.0%	2.0%			
	【仕事の内容が知りたい】	仕事をしている人に、学校に来てもらい、話を聞けるようにする	2	2	4.0%	4.0%		
	【行事に参加したい】	公民館で、大人と子どもと一緒に楽しめるような行事をする	1	1	2.0%	2.0%		
	【仕事の体験がしたい】	学校などで、仕事の体験ができる機会を設ける	3	2	6.0%	4.0%		
		市が仕事の体験ツアーを実施する		1		2.0%		
	【その他】	皆が気軽に野球ができる施設を作る	野球などができる大きな施設を作る	2	1	4.0%	2.0%	
			野球ができる施設で、自由に野球の道具を借りられて、皆が気軽に野球ができるようにする				1	2.0%
その他		支所で太陽の観測などをするように、元素記号のことも教えてもらえる機会を作る	2	1	4.0%	2.0%		
「サッカーボールを誰が遠くまで飛ばせるか」を競う大会を開く	1	2.0%						
			50	50	100.0%	100.0%		

地域の大人から学んでみたいこと、経験してみたいことについて
～機会や場所を確保するには、どうすればよい？～(小学生)

●明日からやってみようと思うこと

大分類	小分類	件数		割合	
		大分類計	小分類計	大分類計	小分類計
自分から話を聞いてみる	おじいさんやおばあさんに、昔の出来事や昔の遊びを聞いてみる	5	3	45.5%	27.3%
	自分から、大人に色々な話を聞いてみる		2		18.2%
お祭りなどの行事に参加し、地域の人と交流する	お祭りなどの行事に参加し、地域の人と交流する	4	4	36.4%	36.4%
自分達でポスターなどを作り、大人と子どもと一緒に楽しめる行事をする	自分達でポスターなどを作り、大人と子どもと一緒に楽しめる行事をする	1	1	9.1%	9.1%
地域の人とコミュニケーションをたくさんとって、自分達の手で生活しやすい環境を作っていく	地域の人とコミュニケーションをたくさんとって、自分達の手で生活しやすい環境を作っていく	1	1	9.1%	9.1%
		11	11	100.0%	100.0%

子ども同士の関係について～困ったり、嫌なことがあった時、解決するにはどうすればよい？～(小学生)

①現状:困ったり、嫌なことがあった時、どうやって解決していますか？

大分類	小分類	件数		割合	
		大分類計	小分類計	大分類計	小分類計
第三者に相談する	家族(親、兄弟、親戚)に相談する	89	38	65.0%	27.7%
	友達に相談する		21		15.3%
	先生に相談する *日記で先生とやりとりをする		20		14.6%
	大人に相談する		3		2.2%
	地域の人に相談する		3		2.2%
	相談窓口相談する		2		1.5%
	身近な人に相談する		1		0.7%
	学校の相談室で相談する		1		0.7%
気分転換をする	気分転換をする *音楽を聴く、本を読む、友達と遊ぶ、歌う、ゲームをする、楽しいことをする、物に思いをぶつける、寝て忘れる、悪口を言う、嬉しかったことや楽しかったことを考える	24	24	17.5%	17.5%
子ども同士で解決する	自分から謝る *自分が悪い時は、自分から謝る	11	4	8.0%	2.9%
	相手と話をする		4		2.9%
	相手の気がすむまで待つ *相手が悪い時は、謝ってくるのを待つ		2		1.5%
	広い心で相手を受け入れる		1		0.7%
自分で解決する	自分で解決する	4	4	2.9%	2.9%
自然に任せる	ケンカをしても忘れる	3	2	2.2%	1.5%
	仲のよい友達なら、自然に仲直りができる		1		0.7%
その他	自分が悪くなければ、言いたいことを言う	6	1	4.4%	0.7%
	思いを抱え込む		1		0.7%
	いじめられている人がいたら、親や家庭教師から学校へ伝えてもらう		1		0.7%
	自分がいじめられている原因を考えてから、相談したり、謝ったりする		1		0.7%
	ケンカ相手のお母さんに伝えて、友達から謝ってもらう		1		0.7%
	トラブルになりそうな時は、違う話題に変える		1		0.7%
		137	137	100.0%	100.0%

その他の意見	困ったことが、あまりない
--------	--------------

子ども同士の関係について～困ったり、嫌なことがあった時、解決するにはどうすればよい？～(小学生)

②どうすれば、もっと解決しやすくなると思いますか？

	大分類	小分類	件数		割合	
			大分類計	小分類計	大分類計	小分類計
大人	大人が子どもの様子に気を配り、声をかける	大人が子どもの様子に気を配り、声をかける	2	2	3.2%	3.2%
嫌な(自分が困ったり、嫌なことがあった時)	相談できる人を増やす、相談しやすい環境を作る	相談できる友達を増やす	8	3	12.9%	4.8%
		普段から、友達とコミュニケーションをたくさんとり、相談しやすい環境を作る		2		3.2%
		普段から、地域の人に自分から声をかけて交流を深めることにより、相談しやすい環境を作る		2		3.2%
		あまり自分とはかかわりのない人で、相談できる人を増やす		1		1.6%
	相談窓口相談する	相談窓口相談する *学校の相談室で相談する *学校の相談ボックスに手紙を入れる	8	8	12.9%	12.9%
	ケンカをしたら、他の友達に間に入ってもらう、アドバイスをしてもらう	ケンカをしたら、他の友達に間に入ってもらう、アドバイスをしてもらう	4	4	6.5%	6.5%
	自分の心を広くする、人格をよくする	自分の心を広くする、人格をよくする	3	3	4.8%	4.8%
	第三者に相談する	親に相談する	3	1	4.8%	1.6%
		先生に相談し、先生から相手のお母さんにも伝えてもらう		1		1.6%
		あまり大人に頼り過ぎないように、自分から大人に相談してみる		1		1.6%
	自分から謝る	自分が悪い時は、自分から謝る	3	2	4.8%	3.2%
		相手が悪くても、自分から謝る		1		1.6%
	身近な人に話す、一人で考えこまない	身近な人に話す、一人で考えこまない	2	2	3.2%	3.2%
	クラスの皆で話し合う	クラスの皆で話し合う	2	2	3.2%	3.2%
	気分転換をする	気分転換をする *カラオケに行く *大声で叫ぶ、枕を殴る	2	2	3.2%	3.2%
	ケンカをしないようにする	嫌なことを言われても、ケンカはしない	2	2	3.2%	3.2%
その他	ささいなことでのケンカなら、翌日普通に話をする	3	1	4.8%	1.6%	
	時間が経っても仲直りできなかつたら、あきらめる		1		1.6%	
	謝っても許してもらえなければ、その人のことは気にしない		1		1.6%	
嫌な(友達に困ったり、嫌なことがあった時)	相談に乗る、アドバイスをする	相談に乗る、アドバイスをする *最後に仲直りできるようにする *困っている人に早く気づいて、相談に乗る	3	3	4.8%	4.8%
	話しかける、声をかける	話しかける、声をかける	2	2	3.2%	3.2%
	その他	ケンカをしそうな時に、他の人が入ってとめてあげる	2	1	3.2%	1.6%
友達が困っていたらアドバイスよりも、とりあえず話を聞いてあげる		1		1.6%		

(次頁に続く)

大分類	小分類	件数		割合	
		大分類計	小分類計	大分類計	小分類計
大人・子ども	先生に、日記や手紙で相談できるようにする	4	4	6.5%	6.5%
	その他	1	1	1.6%	1.6%
行政	学校に相談室や相談ボックスを作る → 「相談ボックスだけだと、いたずらしたりする人がいるので、学校に相談室を作って欲しい」という意見あり	7	6	11.3%	9.7%
	公民館に相談できる場所を作る		1		1.6%
	その他	1	1	1.6%	1.6%
		62	62	100.0%	100.0%

子ども同士の関係について～困ったり、嫌なことがあった時、解決するにはどうすればよい？～(小学生)

●明日からやってみようと思うこと

大分類	小分類	件数		割合	
		大分類計	小分類計	大分類計	小分類計
困っている人がいれば、話しかけたり、相談に乗ったりする	困っている人がいれば、話しかけたり、相談に乗ったりする *ケンカをしている人がいれば、解決策を考えて仲直りさせる	9	9	50.0%	50.0%
困ったことがあれば、今日聞いた意見を参考にして、解決できるようにしていく	困ったことがあれば、今日聞いた意見を参考にして、解決できるようにしていく	4	4	22.2%	22.2%
困ったり、嫌なことがあれば、相談してみる	困ったり、嫌なことがあれば、相談してみる	2	2	11.1%	11.1%
友達とコミュニケーションをたくさんとり、生活しやすい環境を作る	友達とコミュニケーションをたくさんとり、生活しやすい環境を作る	2	2	11.1%	11.1%
自分の心を大きくするために、少しずつ努力する	自分の心を大きくするために、少しずつ努力する	1	1	5.6%	5.6%
		18	18	100.0%	100.0%

地域の大人から学んでみたいこと、経験してみたいことについて
 ～機会や場所を確保するには、どうすればよい？～(中学生)

①現状:地域の大人から学んでみたいこと、経験してみたいことってどんなこと?

大分類	小分類	件数		割合	
		大分類計	小分類計	大分類計	小分類計
昔のことが知りたい	昔の尼崎市の様子が知りたい *どんな事件や事故が話題になったのか *どんな建物が建っていたのか *どんな暮らしをしていたのか *尼崎市の歴史について知りたい	17	7	38.6%	15.9%
	昔の遊びについて知りたい		3		6.8%
	第二次世界大戦について知りたい *人々はどんな暮らしをしていたのか *尼崎市はどんな状況だったのか		3		6.8%
	阪神・淡路大震災について知りたい *どうやって立ち直ったのかを聞きたい		2		4.5%
	おばあさんの豆知識などを学びたい		1		2.3%
	昔と今の習慣(掃除の回数など)の違いを知りたい		1		2.3%
仕事の内容が知りたい	仕事の内容が知りたい(獣医、動物にかかわる仕事、自動車の整備、警察、作家など)	8	6	18.2%	13.6%
	社会人になった時に必要なことを知りたい		1		2.3%
	社会見学で、仕事をしている人の話を聞きたい		1		2.3%
尼崎市の伝統文化について知りたい	尼崎市の伝統文化について知りたい *伝統文化のそろばんについて知りたい	6	6	13.6%	13.6%
仕事の体験がしたい	色んな仕事を体験してみたい	3	1	6.8%	2.3%
	トライやる・ウィークの回数を増やして欲しい		1		2.3%
	トライやる・ウィークで行ける職場を増やして欲しい(TV局など、自分達では見に行きにくい職場)		1		2.3%
スポーツがしたい	スポーツがしたい(剣道、バスケットボールなど) *金銭的な負担を少なくしてもらいたい	2	2	4.5%	4.5%
その他	今までの出来事を活かして、これからどんなふうに住んでいけばよいのかを教えて欲しい	8	1	18.2%	2.3%
	大人になってから、子どもの時にやっておけばよかったこと、やらなければよかったと思ったことを知りたい		1		2.3%
	周りの人とのコミュニケーションの取り方について、教えて欲しい		1		2.3%
	先生が、生徒のことをどんなふうにもっているのか知りたい		1		2.3%
	障害者にとって、生活しやすい社会なのか知りたい		1		2.3%
	尼崎市の有名な食べ物について、どんなものがあるのか知りたい		1		2.3%
	釣りのやり方を、教えて欲しい		1		2.3%
	将棋の指し方を、教えて欲しい		1		2.3%
		44	44	100.0%	100.0%

その他の意見	町内会で旅行に行く機会があるが、あまり参加したくない
	公園でコマを教えてくれる人がいるので、地域の人と交流ができています

地域の大人から学んでみたいこと、経験してみたいことについて
～機会や場所を確保するには、どうすればよい？～(中学生)

②どうすれば機会や場所を確保できると思いますか？

現状	大分類	小分類	件数		割合		
			大分類計	小分類計	大分類計	小分類計	
大人	【昔のことが知りたい】	地域の人と触れ合う場を作り、昔のことを教えてもらえるようにする	1	1	4.3%	4.3%	
		【仕事の体験がしたい】	1	1	4.3%	4.3%	
子ども	【昔のことが知りたい】	昔のことについて、自分から話を聞きに行く	2	1	8.7%	4.3%	
		地域に出向いて、お年寄りなどに話を聞きに行く		1		4.3%	
大人・子ども	【昔のことが知りたい】	昔のことを教えてもらえるようにする	5	5	21.7%	21.7%	
行政	【昔のことが知りたい】	学校などで、地域の人と交流できる機会を作り、昔のことを教えてもらえるようにする(総合学習の時間、文化発表会、避難訓練、体育大会)	8	7	34.8%	30.4%	
		公民館で、地域の人と交流できる機会を作り、昔のことを教えてもらえるようにする		1		4.3%	
	【仕事の内容を知りたい】	市のホームページなどで、仕事の内容を伝える	市のホームページに仕事の内容についての質問コーナーを設け、仕事をしている人に回答してもらえるようにする	3	1	13.0%	4.3%
			市のホームページで仕事の内容を紹介して、そのことを学校から子どもに伝える		1		4.3%
			冊子を作り、仕事の内容が分かるようにするとともに、その仕事をするには何が必要なのかも書いておく		1		4.3%
	直接、仕事の内容を聞く機会を設ける	直接、仕事の内容を聞く機会を設ける	ネットなどで募集して、退職した人に仕事の内容を教えようようにする	3	1	13.0%	4.3%
保護者に道德の時間に来てもらい、仕事の内容について、話を聞く			1		4.3%		
トライやる・ウィークをやめて、社会見学などで仕事の内容について、話を聞く機会を多くする			1		4.3%		
			23	23	100.0%	100.0%	

地域の大人から学んでみたいこと、経験してみたいことについて
～機会や場所を確保するには、どうすればよい？～(中学生)

●明日からやってみようと思うこと

大分類	小分類	件数		割合	
		大分類計	小分類計	大分類計	小分類計
地域の人のつながりを大切にする	地域の人のつながりを大切にする	1	1	50.0%	50.0%
もっと大人の話を知りたいので、行事などに参加する	もっと大人の話を知りたいので、行事などに参加する	1	1	50.0%	50.0%
		2	2	100.0%	100.0%

子ども同士の関係について～困ったり、嫌なことがあった時、解決するにはどうすればよい？～(中学生)

①現状:困ったり、嫌なことがあった時、どうやって解決していますか？

大分類	小分類	件数		割合	
		大分類計	小分類計	大分類計	小分類計
第三者に相談する	家族(親、兄弟)に相談する	39	15	52.0%	20.0%
	友達に相談する *インターネット上の友達に相談する		15		20.0%
	先生に相談する		5		6.7%
	地域の人に相談する		1		1.3%
	周りの人に相談する		1		1.3%
	先輩に相談する		1		1.3%
	大人に相談する		1		1.3%
気分転換をする	気分転換をする *音楽を聴く、本を読む、好きな物を食べる、友達と話をする、踊る、運動をする、買い物をする、ゲームをする、大きな声を出す、物に思いをぶつける、家族に思いをぶつける、知らないまちを歩く、寝て忘れる	19	19	25.3%	25.3%
自分で解決する	自分で解決する *友達に相談してから、自分で解決する *ストレスを発散してから、自分で解決する	9	5	12.0%	6.7%
	あまり気にしないようにする		3		4.0%
	すぐに忘れるようにする		1		1.3%
子ども同士で解決する	相手と話をする *ケンカをしている相手の悪いところを、本人に言う	4	4	5.3%	5.3%
その他	仲のよい人に話を聞いてもらい、共感してもらうことでスッキリする	4	1	5.3%	1.3%
	友達に間に入ってもらい、相手の情報を知ったり、思いを伝えてもらったりする		1		1.3%
	できるだけケンカをしないようにする		1		1.3%
	思いを溜め込む		1		1.3%
		75	75	100.0%	100.0%

その他の意見	知らない人の方が、きちんと意見を言ってもらえる時がある
--------	-----------------------------

子ども同士の関係について～困ったり、嫌なことがあった時、解決するにはどうすればよい？～(中学生)

②どうすれば、もっと解決しやすくなると思いますか？

	大分類	小分類	件数		割合	
			大分類計	小分類計	大分類計	小分類計
大人	親は、あまり口を出さないようにする	親は、友人関係などをあまり知らないので、口を出さないようにする	2	1	6.7%	3.3%
		中学生は自分で決めて行動できるので、親は過度に口を出さないようにする		1		3.3%
嫌な(自分に困ったり、子どもがかった時)	気分転換をする	学生が気軽に行けるところへ行って、ストレスを発散する *カラオケに行く	3	1	10.0%	3.3%
		同じ悩みを持っている人と、ぐちを言い合う		1		3.3%
		クッションをたたきつける		1		3.3%
	インターネットやメールで相談する	電話では相談しにくいので、インターネットやメールで相談する	2	2	6.7%	6.7%
	自分から謝る	自分が悪い時は、自分から謝る	2	2	6.7%	6.7%
	ケンカをしないようにする	回避できるケンカは回避する	2	1	6.7%	3.3%
		自分からケンカをしない		1		3.3%
	その他	あまり深く考えずに次の日に謝ったり、楽しく話をしたりする	3	1	10.0%	3.3%
		自分で考えて最善の行動をとるが、それでも解決しないなら、年の離れた親より、同じ環境にいる友人にアドバイスをもらう		1		3.3%
		自分のしたことを紙に書き出して、問題を再確認する		1		3.3%
嫌な(友達に困ったり、子どもがかった時)	相談に乗る、アドバイスをする	相談に乗る、アドバイスをする *友達の意見に共感してあげてから、アドバイスをする *友達の悪いところについても、アドバイスをする	8	8	26.7%	26.7%
	その他	相談されたら、自分にできる範囲のことをしてあげる	1	1	3.3%	3.3%
大人・子ども	先生に、日記で相談できるようにする	先生に、日記で相談できるようにする	1	1	3.3%	3.3%
行政	相談窓口を相談しやすくする	インターネットやメールで、カウンセリングの専門家に相談できるようにする	6	2	20.0%	6.7%
		電話で相談すると、相談していることを親に知られてしまうので、公民館などの身近なところに相談できる窓口を作る		1		3.3%
		相談窓口で電話したら、どんな対応をされるのか、事前に分かるようにする		1		3.3%
		相談窓口の案内を配布しているが、失くさないようにもっと大きなものにする		1		3.3%
		相談窓口の電話番号を短くする		1		3.3%
			30	30	100.0%	100.0%

子ども同士の関係について～困ったり、嫌なことがあった時、解決するにはどうすればよい？～(中学生)

●明日からやってみようと思うこと

大分類	小分類	件数		割合	
		大分類計	小分類計	大分類計	小分類計
困ったり、嫌なことがあれば、相談してみる	困ったり、嫌なことがあれば、相談してみる	3	3	37.5%	37.5%
悩みを相談できる人を作る	悩みを相談できる人を作る	2	2	25.0%	25.0%
困ったことがあれば、今日聞いた意見を参考にして、解決できるようにしていく	困ったことがあれば、今日聞いた意見を参考にして、解決できるようにしていく *ストレスの発散方法を試してみる	2	2	25.0%	25.0%
人の悩みを聞いて、解決できるように導いてあげられる人になる	人の悩みを聞いて、解決できるように導いてあげられる人になる	1	1	12.5%	12.5%
		8	8	100.0%	100.0%

フリートーク:その他の意見(小学生)

大分類	小分類	件数		割合	
		大分類計	小分類計	大分類計	小分類計
近所の騒音などが気になる	夜中に、近所の人の食器の音がして、寝にくい	3	1	42.9%	14.3%
	電車やバスで大きな声で話す人が多いので、うるさい		1		14.3%
	マンションで騒いでいる人がいるので、うるさい		1		14.3%
先輩に優しくしてもらいたい	学校での先輩と後輩の関係は必要だと思うけれど、あまり厳しくしないようにしてほしい	2	1	28.6%	14.3%
	先輩に怖い人がいるので、いつか誰かに相談したい		1		14.3%
その他	お年寄りや体が不自由な人の専用施設などを作ればよい	2	1	28.6%	14.3%
	校区が狭く、立入禁止の場所も多いので、家で遊ぶしかなくなる		1		14.3%
		7	7	100.0%	100.0%

フリートーク:その他の意見(中学生)

大分類	小分類	件数		割合	
		大分類計	小分類計	大分類計	小分類計
尼崎市で大きな事件があったので、安心して生活できない	尼崎市で大きな事件があったので、安心して生活できない	1	1	33.3%	33.3%
尼崎市に、不審者がいるという話を聞く	尼崎市に、不審者がいるという話を聞く	1	1	33.3%	33.3%
近所の騒音などが気になるので、静かにするように、地域の人が呼びかけをしたらよい	夜中に爆竹などの騒音が気になるので、静かにするように、地域の人が呼びかけをしたらよい	1	1	33.3%	33.3%
		3	3	100.0%	100.0%

フリートーク:参加した感想(小学生)

大分類	小分類	件数		割合	
		大分類計	小分類計	大分類計	小分類計
これから、尼崎市をよくしていきたい	自分ができることを、やっていこうと思う * 今日学んだことを、これから活かしていきたい * 地域の人の力になれるように、頑張っていきたい * 自分達ができることを、一気にするのではなく、一つ一つやっていきたい * 交通ルール・マナーなどについて、努力していきたい	29	29	27.6%	27.6%
皆の意見を聞くことができてよかった	皆の意見を聞くことができてよかった、楽しかった、勉強になった	11	11	10.5%	10.5%
楽しかった、よい経験になった、勉強になった	楽しかった	11	6	10.5%	5.7%
	勉強になった		4		3.8%
	よい経験になった		1		1.0%
話し合っって分かったこと、気づいたこと、学べたことがあった	分かったことがあった * 自分以外の人がどんなふうに考えているのか分かった * 子ども同士の関係で、困ったり嫌なことがあった時、皆がどうやって解決しているのか分かった * 友達とコミュニケーションをとる時に、自分が我慢することも必要だと分かった	8	4	7.6%	3.8%
	気づいたことがあった * 交通ルール・マナーで、気づいたことがあった		2		1.9%
	学べたことがあった * ごみについて学べた * 環境のことを学べた * 昔のことを学べた		2		1.9%
また、ティーンズミーティングのような機会があればよい	また、ティーンズミーティングのような機会があればよい、参加したい * もっと、ティーンズミーティングを増やして、よりよいまちにしたらよいと思う * もっと、ティーンズミーティングのような話し合いをして、正義の心を持てればよいと思う * 来年もティーンズミーティングをやりたい	7	7	6.7%	6.7%
ティーンズミーティングをきっかけに、このまちがよくなって欲しい	今日の意見が一つでも実現して欲しい * 暴走族などが減って欲しい	6	2	5.7%	1.9%
	子どもの声を多くの人に聞いてもらい、尼崎市をよくしてもらいたい		2		1.9%
	尼崎市が、今後どんなふうに変わっていくのか楽しみ		1		1.0%
	尼崎市が、よいまちとして評判になるとよい		1		1.0%
意見を言うことができてよかった	意見を言うことができてよかった	6	6	5.7%	5.7%
このような話し合いをする機会はあまりないので、参加できてよかった	このような話し合いをする機会はあまりないので、参加できてよかった	5	5	4.8%	4.8%
話し合うことができてよかった	話し合うことができてよかった * 話し合いで解決する力を身につけることができた * 今の尼崎市について、考えることができた * 人とのコミュニケーションについて、考えることができた * 自分の地域のことについて、考え直すことができた * 自分自身がこれから気をつけることを、見直すことができた	5	5	4.8%	4.8%
普段考えないことを考えることができてよかった	普段考えないことを考えることができてよかった	3	3	2.9%	2.9%
まちの状況について、知ることができた	ごみ問題について知ることができた	2	2	1.9%	1.9%

(次頁に続く)

大分類	小分類	件数		割合	
		大分類計	小分類計	大分類計	小分類計
その他	自分達の意見が、地域の人などに伝わることは、とてもよいことだと思う	12	1	11.4%	1.0%
	市役所の仕事をしてみたいと思った		1		1.0%
	市職員の人との貴重な体験ができてよかった		1		1.0%
	授業でも、ティーンズミーティングと同じぐらい手をあげて発表してみたい		1		1.0%
	子どものことや市のことを気にしてくれている人が、大勢いることが分かった		1		1.0%
	尼崎市は、少しよくないところがあるので、よくして一番よい市にして欲しい		1		1.0%
	困ったり、嫌なことがあった時に、大声で叫ぶのは迷惑だと思っていたけど、気にしなくてよいと分かった		1		1.0%
	もっと、地域の大人と子どもが仲良くなればよと思う		1		1.0%
	子どもも大人も、明るくなればよい		1		1.0%
	皆がルール・マナーを守って生活したら、もっとよい環境作りができると思う		1		1.0%
	皆がルール・マナーを守る、勇気を出す、ダメな自分を許さない、ということができれば、尼崎市はよい市になると思う		1		1.0%
	ティーンズミーティングはあまり楽しくなかった		1		1.0%
		105	105	100.0%	100.0%

フリートーク:参加した感想(中学生)

大分類	小分類	件数		割合	
		大分類計	小分類計	大分類計	小分類計
皆の意見を聞くことができてよかった	皆の意見を聞くことができてよかった、楽しかった、勉強になった、よい経験になった	10	8	14.7%	11.8%
	今まで聞いたのことはない、皆の意見が聞けてよかった		2		2.9%
これから、尼崎市をよくしていきたい	自分ができることを、やっと思いこうと思う *身近なことから変えていこうと思う *協調性を持って行動したい *ごみ問題を、よりよい方向に進めたい	10	6	14.7%	8.8%
	今日話し合ったことについて、家族・友達・知り合いに広めたり、話し合ったりしてみたい		2		2.9%
	尼崎市のことについて、真剣に考えていきたい *第1部で選ばれなかったテーマについても真剣に考えていきたい		2		2.9%
まちの状況について、知ることができた	尼崎市のよいところや悪いところなどを、知ることができてよかった	9	4	13.2%	5.9%
	ごみの問題が、とても悪い状況にあることが分かった		3		4.4%
	まちの状況に気づく、よいきっかけになった		2		2.9%
また、ティーンズミーティングのような機会があればよい	また、ティーンズミーティングのような機会があればよい、参加したい *教育についての話し合いがしたい(先生、学校、行事について) *交通ルール・マナーについて話し合いしたい *定期的に、市民がアイデアを言える機会があればよい	7	7	10.3%	10.3%
このような話し合いをする機会はないので、参加できてよかった	このような話し合いをする機会はないので、参加できてよかった、すごく為になった、色んなことを学べてよかった、すごく新鮮だった	6	6	8.8%	8.8%
楽しかった、よい経験になった	よい経験になった	5	3	7.4%	4.4%
	楽しかった		2		2.9%
話し合っ、気づいたことがあった	話し合っ、気づいたことがあった	5	5	7.4%	7.4%
普段考えないことを考えることができてよかった	普段考えないことを考えることができてよかった、よい経験になった	4	4	5.9%	5.9%
皆の意見を聞いて、色んな考え方があった	皆の意見を聞いて、色んな考え方があると思った *色んなストレス発散方法が、あると思った *色んな問題の解決方法が、あると分かった	4	4	5.9%	5.9%
その他	皆がそれぞれ、社会がよくなるために色んなことを考えているので、少しでも実現されるとよいと思った	8	1	11.8%	1.5%
	全ての人が交通ルール・マナーを守れば、交通事故は起きないと思った		1		1.5%
	自分の行動で、直した方がよいところなどを聞けてよかった		1		1.5%
	ティーンズミーティングのような体験ができたことを、皆に伝えていきたい		1		1.5%
	困った時は友達に相談する人が多いようだが、もう少し親など、目上の人に相談して欲しいと思った		1		1.5%
	市に興味を持ったので、家に帰ったらホームページでも見てみようと思う		1		1.5%
	困ったことがあれば、もっと市を頼ればよいと思った		1		1.5%
	今日呼び合った名前でもこれからも呼んでいこうと思う ※ミーティングでは、自分の呼ばれたい名前でも呼び合った		1		1.5%
		68	68	100.0%	100.0%